

大分市の広報に関する市民意識調査  
報告書

令和4年 3月

大分市



# 目 次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の項目	1
3. 調査対象者	1
4. 調査方法	1
5. 調査期間	1
6. 回収状況	1
7. 集計上の注意点	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 大分市の広報全般について	4
3. 「市報おおいた」について	9
4. 大分市公式LINE（ライン）について	37



# I 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、広報戦略に関する今後の方針を策定するための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

## 2. 調査の項目

- (1) 大分市の広報全般
- (2) 「市報おおいた」
- (3) 大分市公式LINE(ライン)

## 3. 調査対象者

市内に居住する20歳以上の市民の中から無作為に3,000人を抽出

## 4. 調査方法

無作為抽出した市民にアンケートを郵送し返信用封筒で回収

## 5. 調査期間

令和3年12月7日～令和3年12月27日

## 6. 回収状況

配布：3,000票

回収：952票(回収率31.7%)

## 7. 集計上の注意点

本報告書でのパーセントは小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問は合計が100%を超えています。

## Ⅱ 調査結果

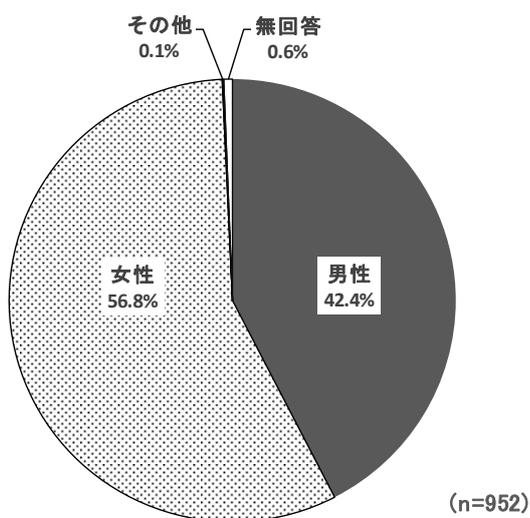
### 1. 回答者の属性

問1 あなたの性別、年齢等について当てはまる番号に○印をつけてください。

有効回答を得た 952 人についての属性は、以下の通りです。

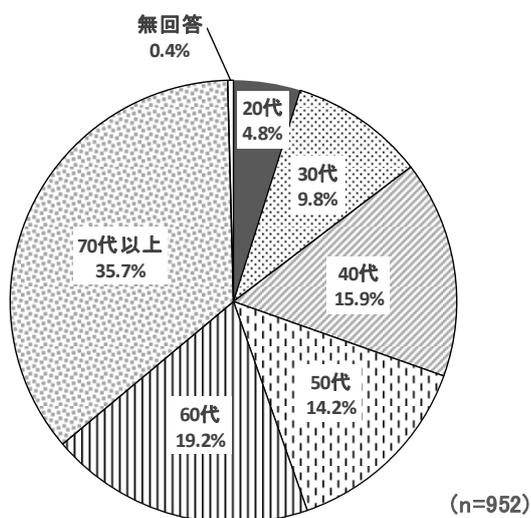
#### (1) 性別

回答者の性別構成をみると、「女性」が 56.8%、「男性」が 42.4%となっています。



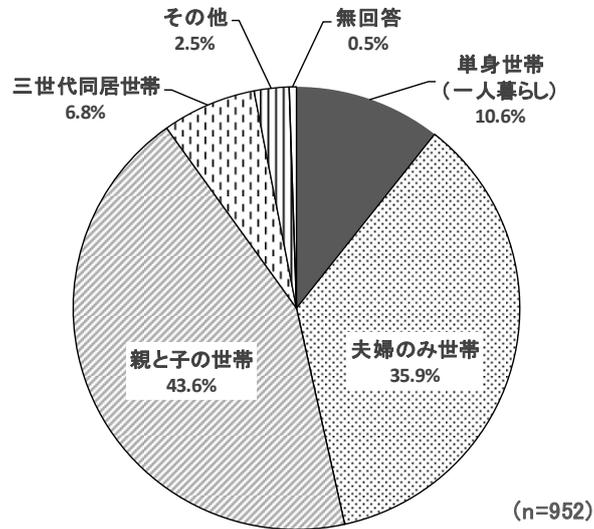
#### (2) 年齢

回答者の年齢構成をみると、「70代以上」が 35.7%と最も多く、次いで「60代」が 19.2%、「40代」が 15.9%、「50代」が 14.2%、「30代」が 9.8%、「20代」が 4.8%となっています。



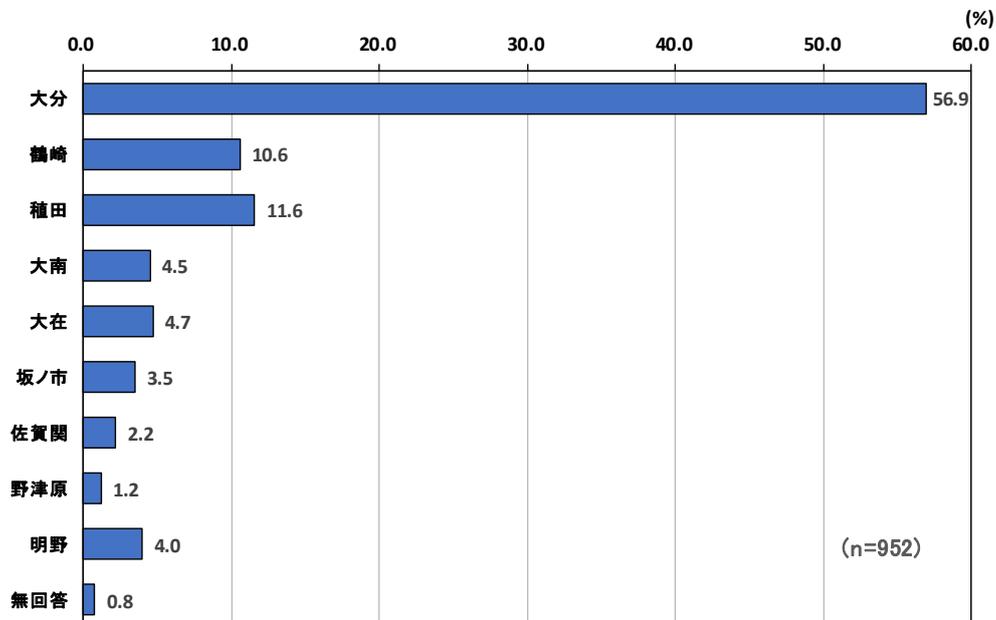
### (3) 世帯の状況

回答者の世帯の状況を見ると、「親と子の世帯」が 43.6%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が 35.9%、「単身世帯(一人暮らし)」が 10.6%、「三世帯同居世帯」が 6.8%、「その他」が 2.5%となっています。



### (4) 居住地域

回答者の居住地域を見ると、「大分」が 56.9%と過半数を占めています。次いで「植田」が 11.6%、「鶴崎」が 10.6%となっています。



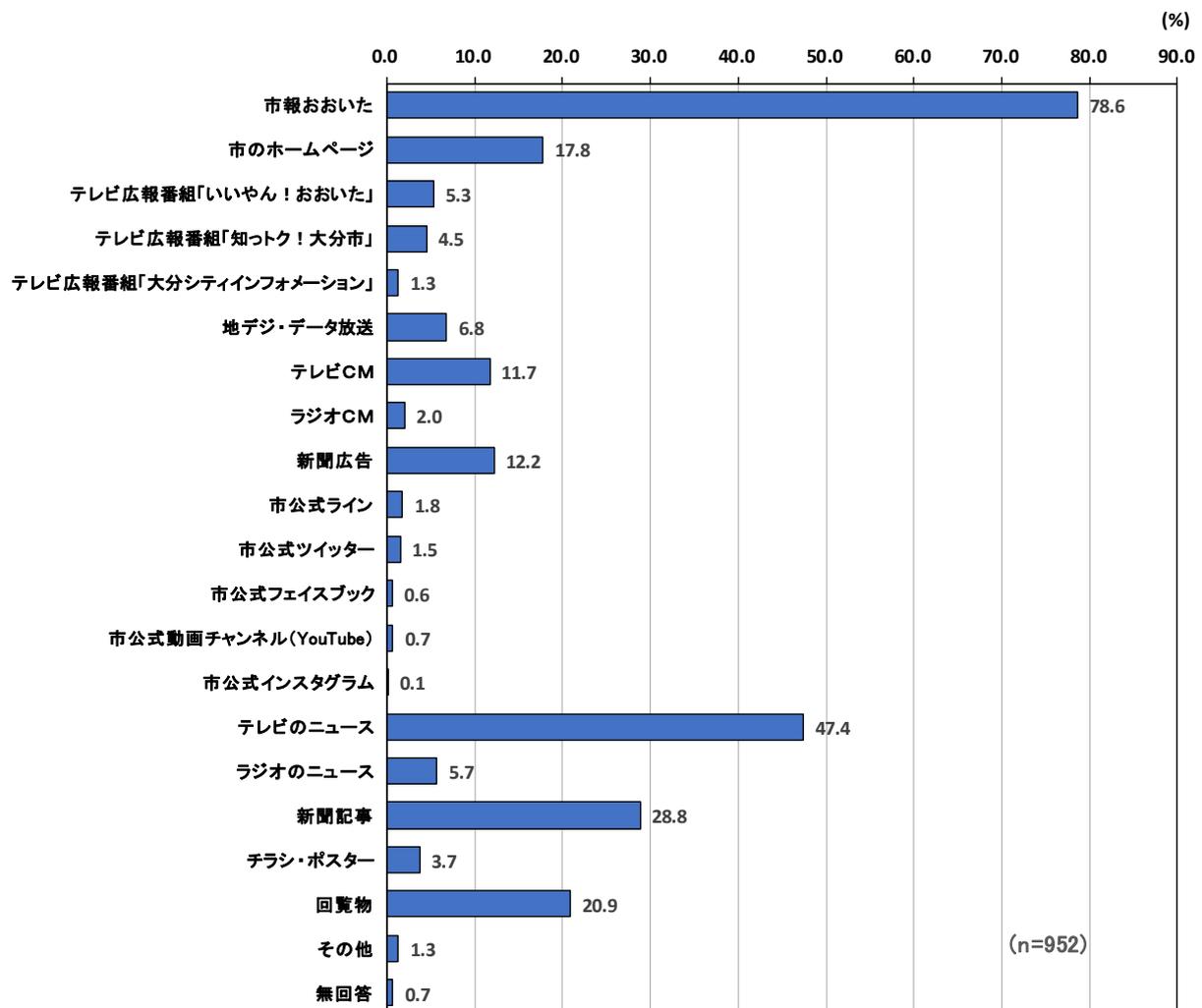
## 2.大分市の広報全般について

### 問2 市政に関する情報を何から得ることが多いですか。(〇は3つまで)

市政に関する情報を得る媒体としては、「市報おおいた」が78.6%と最も多くなっています。次いで「テレビのニュース」(47.4%)、「新聞記事」(28.8%)、「回覧物」(20.9%)となっています。

性別にみると、「テレビのニュース」は男性(44.1%)よりも女性(50.1%)、「新聞記事」は女性(26.4%)よりも男性(32.4%)の方が多くなっています。

年齢別にみると、「市報おおいた」はすべての年齢層で最も多くなっており、60代以上では80%を超えています。また、「テレビのニュース」はすべての年齢層で2番目に多くなっており、50代以上では半数近くを占めています。そのほか、「市のホームページ」は50代以下、「新聞記事」は70代以上で多くなっています。



上段:実数 下段:%	サンプル数	市報 おおいた	市のホームページ	「いいやん! おおいた」	テレビ広報番組 「知ったクイズ! 大分市」	テレビ広報番組 「大分シティインフォメーション」	地デジ・データ放送	テレビCM	ラジオCM	新聞広告	市公式ライン	市公式ツイッター	市公式フェイスブック	市公式動画チャンネル (YouTube)	市公式インスタグラム	テレビのニュース	ラジオのニュース	新聞記事	チラシ・ポスター	回覧物	その他	無回答
		748 78.6	169 17.8	50 5.3	43 4.5	12 1.3	65 6.8	111 11.7	19 2.0	116 12.2	17 1.8	14 1.5	6 0.6	7 0.7	1 0.1	451 47.4	54 5.7	274 28.8	35 3.7	199 20.9	12 1.3	7
性別	男性	404 100.0	73 18.1	29 7.2	30 7.4	6 1.5	24 5.9	29 7.2	11 2.7	57 14.1	3 0.7	2 0.5	5 1.2	0	0	178 44.1	24 5.9	131 32.4	11 2.7	86 21.3	6 1.5	1
	女性	541 100.0	95 17.6	19 3.5	12 2.2	6 1.1	41 7.6	81 15.0	8 1.5	59 10.9	14 2.6	11 2.0	4 0.7	2 0.4	1	271 50.1	30 5.5	143 26.4	24 4.4	113 20.9	6 1.1	3
年齢別	20代	46 100.0	25 54.3	0 0.0	1 2.2	0 0.0	12 26.1	8 17.4	1 2.2	1 2.2	2 4.3	4 8.7	0 0.0	0 0.0	1	20 43.5	0 0.0	4 8.7	6 13.0	5 10.9	0 0.0	0
	30代	93 100.0	65 69.9	2 2.2	0 0.0	0 0.0	13 14.0	20 21.5	1 1.1	3 3.2	0 0.0	1 1.1	1 1.1	1	0	39 41.9	8 8.6	5 5.4	4 4.3	11 11.8	3 3.2	1
	40代	151 100.0	116 76.8	4 2.6	2 1.3	0 0.0	10 6.6	23 15.2	3 2.0	14 9.3	6 4.0	5 3.3	3 2.0	0	0	51 33.8	8 5.3	33 21.9	7 4.6	16 10.6	4 2.6	0
	50代	135 100.0	106 78.5	7 5.2	1 0.7	1 0.7	4 3.0	13 9.6	7 5.2	10 7.4	5 3.7	1 0.7	0 0.0	0	0	65 48.1	11 8.1	32 23.7	3 2.2	22 16.3	4 3.0	0
	60代	183 100.0	155 84.7	13 7.1	7 3.8	3 1.6	9 4.9	15 8.2	3 1.6	27 14.8	4 2.2	2 1.1	1 0.5	2	0	89 48.6	10 5.5	54 29.5	5 2.7	48 26.2	0 0.0	0
	70代以上	340 100.0	281 82.6	21 6.2	32 9.4	8 2.4	17 5.0	32 9.4	4 1.2	61 17.9	0 0.0	1 0.3	1 0.3	4	0	186 54.7	17 5.0	146 42.9	10 2.9	97 28.5	1 0.3	3
	単身世帯(一人暮らし)	101 100.0	71 70.3	11 10.9	8 7.9	2 2.0	8 7.9	16 15.8	4 4.0	10 9.9	3 3.0	1 1.0	0	0	0	49 48.5	6 5.9	22 21.8	5 5.0	14 13.9	3 3.0	1
夫婦のみ世帯	342 100.0	279 81.6	51 14.9	20 5.8	6 1.8	19 5.6	35 10.2	7 2.0	52 15.2	4 1.2	5 1.5	0	4	0	183 53.5	19 5.6	120 35.1	12 3.5	92 26.9	1 0.3	2	
親と子の世帯	415 100.0	328 79.0	88 21.2	11 2.7	3 0.7	29 7.0	50 12.0	6 1.4	42 10.1	9 2.2	5 1.2	5	3	1	176 42.4	27 6.5	104 25.1	13 3.1	74 17.8	7 1.7	1	
三世代同居世帯	65 100.0	52 80.0	15 23.1	3 4.6	3 1.5	5 7.7	6 9.2	0 0.0	8 12.3	2 1.5	2 3.1	1	0	0	30 46.2	2 3.1	22 33.8	3 4.6	13 20.0	1 1.5	0	
その他	24 100.0	18 75.0	4 16.7	1 4.2	0 0.0	3 12.5	2 8.3	2 8.3	4 16.7	0 0.0	1 4.2	0	0	0	12 50.0	0 0.0	6 25.0	2 8.3	6 25.0	0 0.0	0	

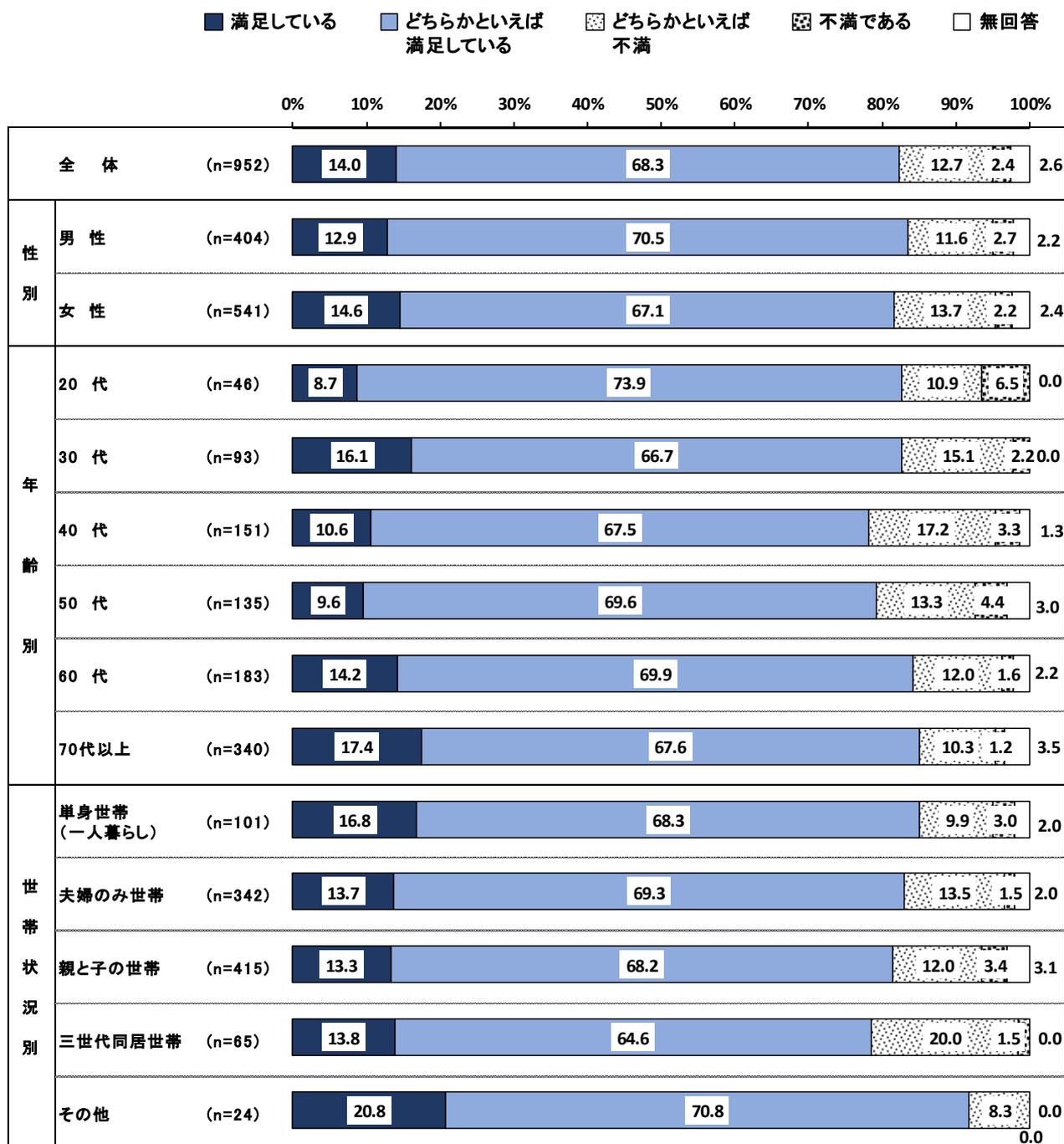
全体よりも5ポイント以上小さい

全体よりも5ポイント以上大きい

**問3 市が提供する情報全般に対してどの程度満足していますか。(1つだけに○)**

市が提供する情報全般に対する満足度としては、「満足している」が14.0%、「どちらかといえば満足している」が68.3%、合計で82.3%が満足していると感じています。一方、不満を感じている人の割合は15.1%（＝「不満である」2.4%＋「どちらかといえば不満」12.7%）となっています。

年齢別にみると、40代、50代で満足していると感じている人の割合は80%を下回っています。

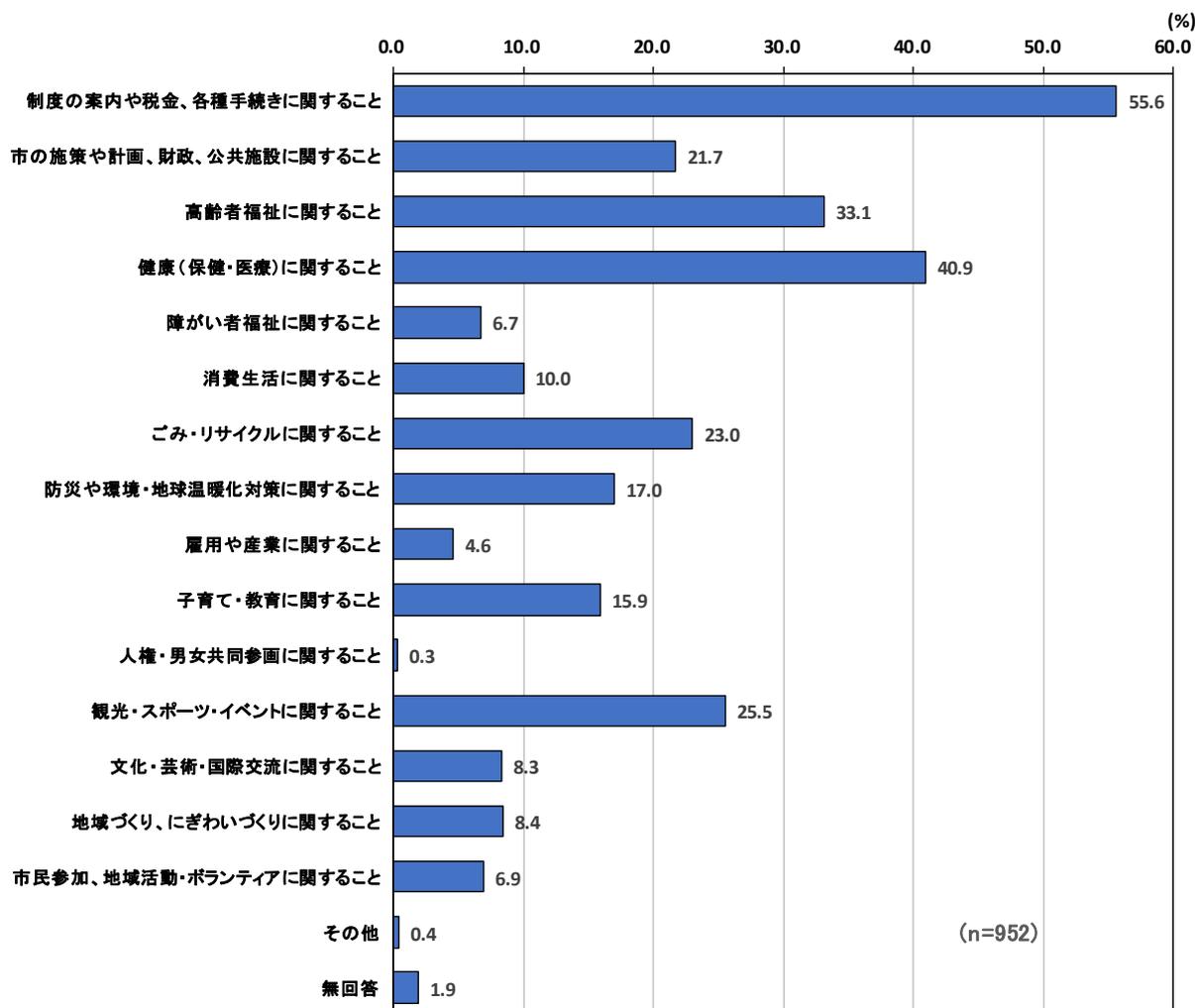


#### 問4 市からどのような情報を得たいと思いますか。(〇は3つまで)

市から得たい情報としては、「制度の案内や税金、各種手続きに関すること」が 55.6%と最も多くなっています。次いで「健康(保健・医療)に関すること」(40.9%)、「高齢者福祉に関すること」(33.1%)、「観光・スポーツ・イベントに関すること」(25.5%)、「ごみ・リサイクルに関すること」(23.0%)、「市の施策や計画、財政、公共施設に関すること」(21.7%)となっています。

性別にみると、「市の施策や計画、財政、公共施設に関すること」は男性の方が多く、「観光・スポーツ・イベントに関すること」や「子育て・教育に関すること」は女性の方が多くなっています。

年齢別にみると、「制度の案内や税金、各種手続きに関すること」は 30～60 代、「観光・スポーツ・イベントに関すること」や「子育て・教育に関すること」は 40 代以下で多くなっています。また、「健康(保健・医療)に関すること」や「高齢者福祉に関すること」は 70 代以上で半数を超えています。



上段:実数 下段:%	サンプル数	各制度の 手続きに 関すること	市の 公共施設 に関する こと	高齢者 福祉に 関すること	健康(保健・医療)に 関すること	障がい者 福祉に 関すること	消費生活 に関する こと	ごみ・リサイクル に関する こと	防災 策に関 すること	雇用や 産業に 関すること	子育て・ 教育に 関すること	関人 権に関 すること	観光・ イベント に関する こと	文化・ 芸術・ 国際交 流に関 すること	地域づく りに関 すること	ボランティア 参加・地 域に関 するこ と	その他	無 回答	
		全体	952 100.0	529 55.6	207 21.7	315 33.1	389 40.9	64 6.7	95 10.0	219 23.0	162 17.0	44 4.6	151 15.9	3 0.3	243 25.5	79 8.3	80 8.4	66 6.9	4 0.4
性別	男性	404 100.0	231 57.2	105 26.0	154 38.1	27 6.7	36 8.9	97 24.0	68 16.8	21 5.2	43 10.6	1 0.2	90 22.3	28 6.9	45 11.1	28 6.9	2 0.5	6 1.5	
	女性	541 100.0	294 54.3	100 18.5	234 43.3	37 6.8	59 10.9	120 22.2	93 17.2	22 4.1	107 19.8	2 0.4	153 28.3	51 9.4	35 6.5	38 7.0	2 0.4	9 1.7	
年齢別	20代	46 100.0	22 47.8	12 26.1	10 21.7	2 4.3	13 28.3	6 13.0	3 6.5	4 8.7	16 34.8	0 0.0	21 45.7	4 8.7	11 23.9	4 8.7	0 0.0	0 0.0	
	30代	93 100.0	58 62.4	23 24.7	23 24.7	5 5.4	7 7.5	19 20.4	11 11.8	6 6.5	58 62.4	0 0.0	31 33.3	11 11.8	12 12.9	4 4.3	0 0.0	0 0.0	
	40代	151 100.0	100 66.2	34 22.5	48 31.8	7 4.6	13 8.6	32 21.2	19 12.6	9 6.0	58 38.4	1 0.7	66 43.7	13 8.6	10 6.6	12 7.9	0 0.0	1 0.7	
	50代	135 100.0	85 63.0	23 17.0	42 31.1	10 7.4	9 6.7	38 28.1	32 23.7	10 7.4	10 7.4	0 0.0	40 29.6	13 9.6	11 8.1	10 7.4	2 1.5	3 2.2	
	60代	183 100.0	113 61.7	47 25.7	79 43.2	12 6.6	13 7.1	43 23.5	36 19.7	13 7.1	13 7.1	7 3.8	0 0.0	48 26.2	14 7.7	14 7.7	15 8.2	0 0.0	2 1.1
	70代以上	340 100.0	151 44.4	68 20.0	186 54.7	28 8.2	40 11.8	80 23.5	61 17.9	2 0.6	2 0.6	2 0.6	2 0.6	37 10.9	24 7.1	21 6.2	21 6.2	2 0.6	9 2.6
	単身世帯(一人暮らし)	101 100.0	54 53.5	15 14.9	51 50.5	5 5.0	5 5.0	17 16.8	19 18.8	21 20.8	3 3.0	1 1.0	0 0.0	15 14.9	5 5.0	7 6.9	4 4.0	0 0.0	2 2.0
夫婦のみ世帯	342 100.0	183 53.5	88 25.7	161 47.1	24 7.0	39 11.4	94 27.5	66 19.3	66 19.3	16 4.7	11 3.2	2 0.6	70 20.5	22 6.4	28 8.2	28 8.2	2 0.6	4 1.2	
親子の世帯	415 100.0	245 59.0	84 20.2	142 34.2	30 7.2	30 7.2	89 21.4	57 13.7	57 13.7	22 5.3	120 28.9	1 0.2	130 31.3	44 10.6	32 7.7	28 6.7	1 0.2	8 1.9	
三世帯同居世帯	65 100.0	36 55.4	11 16.9	24 36.9	2 3.1	5 7.7	12 18.5	12 18.5	12 18.5	1 1.5	19 29.2	0 0.0	19 29.2	6 9.2	11 16.9	5 7.7	1 1.5	0 0.0	
その他	24 100.0	10 41.7	9 37.5	11 45.8	2 8.3	3 12.5	5 20.8	6 25.0	6 25.0	2 8.3	0 0.0	0 0.0	8 33.3	1 4.2	2 8.3	1 4.2	0 0.0	1 4.2	

全体よりも5ポイント以上大きい

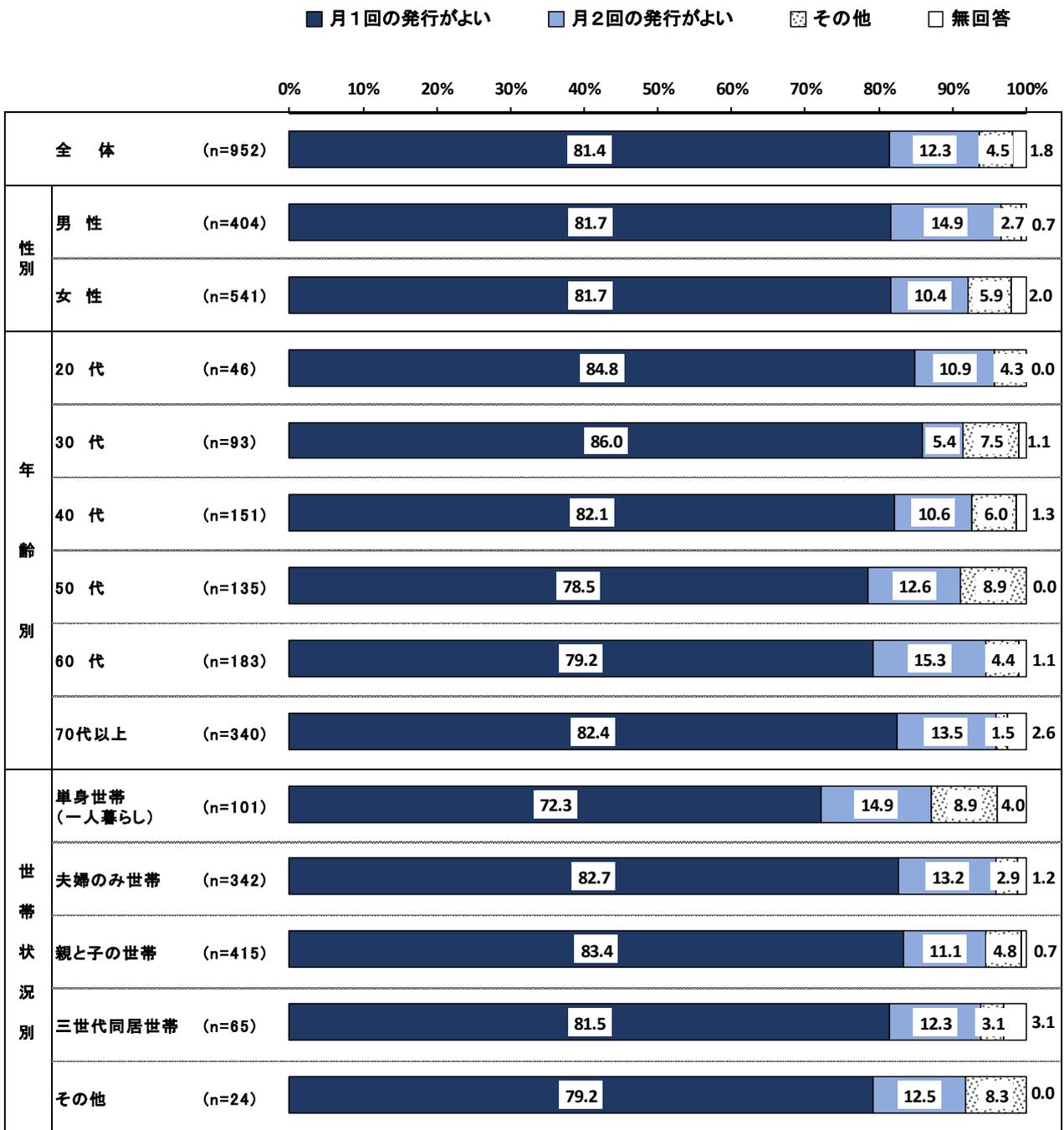
全体よりも5ポイント以上大きい

### 3. 「市報おおいた」について

問5 令和3年7月から「市報おおいた」が試行的に月1回の発行になっています。今後の発行回数について、考えを教えてください。(1つだけに○)

令和3年7月から「市報おおいた」が試行的に月1回の発行になっていることに対しては、「月1回の発行がよい」が81.4%と最も多くなっており、「月2回の発行がよい」は12.3%にとどまっています。

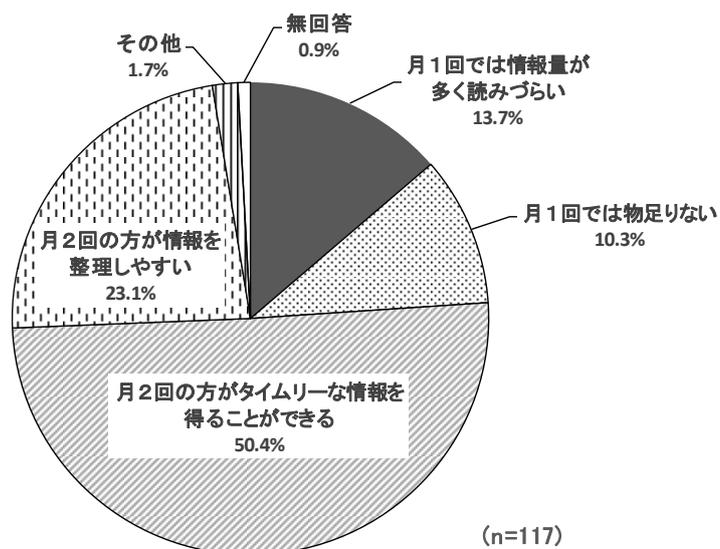
性別、年齢別等の属性別にみても、すべての属性で「月1回の発行がよい」が圧倒的に多くなっています。



《問5で「2 月2回の発行がよい」と回答された方におたずねします》

問6 問5で回答した理由を教えてください。(1つだけに○)

月2回の発行がよい理由としては、「月2回の方がタイムリーな情報を得ることができる」が 50.4%と最も多く、次いで「月2回の方が情報を整理しやすい」が 23.1%、「月1回では情報量が多く読みづらい」が 13.7%、「月1回では物足りない」が 10.3%となっています。



## 問7 今後の発行回数について、ご意見をお書きください。

今後の発行回数についての意見としては、月1回がよいという意見が大半を占めています。その主な理由としては、経費や紙資源の削減、配布者の負担軽減、市のホームページやテレビ、新聞等のメディアの活用などが多くあげられています。

主な意見は、以下の通りです。

### 【月1回がよいという主な具体的な意見】

- 1ヶ月の事がきちんと伝えられていれば月1回でよいと思う。
- 1回で充分だと思う。資源の事からも、地区で配る班長さん達の負担も減ると思うので。高齢の方が大変だと聞いています。
- 1回の方が確実に目を通す。
- 1回もしくはデジタルでもよい。班長さんが大変。
- 1度でいいと思います。紙資源の削減にもなるし、HPなどの発信でいいと思う。希望する世帯は配布契約なども1つの手だと思えます。
- 他県から引っ越して来た時、月2回の市報発行は無駄と思っていた。他県では月1回だったので、市に提案したことがあるが変わらなかった。予算減になると思う。
- あまり読まないの、月1回でよい。ネットで情報を得るのでよい。
- ざっと読み流す程度なので、月1回くらいでよいと思う。詳細を知りたい時は、市のホームページとかを利用するので、必要性をあまり感じない。1回にすれば紙資源の節約にもなる。
- ずっと月1がよいです。回覧板も月1になるので、回すのが面倒でなくてよい。
- その月の情報が1冊にまとまっている方が読みやすいので、現在のままの月1回の発行がよいです。
- ペーパーレスになるので月1回で充分です。地区の回覧で身近な情報は得られます。TVのニュースやパソコン等でも得られます。
- 以前、職場が他市にあった時に、職場に市報が毎月送られていました。月1回の発行なので、なぜ大分市は2回なのかな、1回でもいいのではと思っていました。班長をしていた時、回覧板がある時もありましたが、班内の各家庭に月2回配っていました。今後も月1回で充分ですよ。
- 回数は1回でよいけど、漫画など読みやすいものにしてほしい。
- 回数は少なくてもよい(月1回くらい)。あまり何度も来ても読みこなさない。
- 経費削減のためにも、月1回で情報が伝わるならそうすべきだと思います。
- 月1回が是非良いとは思わないが、紙資源の節約や、各地域で市報の配布に携わる方々の労力、特に高齢化している団地では回数が少ない方がよいのではと思っています。
- 月1回でいい。配る班長が大変だから。高齢化で高齢の人が班長をしている場合が多いので。
- 月1回の方が、必要な情報を後から調べられるから。月2回の際は、どっちに載っていたかわからなくなる事や紙がかさばって面倒だった。配布する方の負担にもなるので、月1回が良いと思います。
- 月1回でもよいが、TV広報番組等も続けてほしい。
- 月1回でも必要な情報が載せられるのであれば構わない。他の市町村と比べて、ページ数が少なく余白がないため、高齢者は見づらいのかなと思う。
- 月1回でよい。月2回となると、担当部署の作成負担が多くなる。
- 月1回でよい。税金使いすぎ。地域の役員の負担も大きい。

- 月1回でよいが、読みやすくしてほしい。あまりにもページにいろんな事がありすぎて読みづらいため、ページごとに項目を明確にわかりやすくしてほしい。
- 月1回でよいと思いますが、高齢者にも簡単にわかりやすい文書でお願いしたい。
- 月1回でよいと思う。少ないと読むことを忘れないし、多くても読まない。
- 月1回で充実した内容で良いと思います。また、財政面の削減も必要な事だと思います。
- 月1回で十分だと思います。ゴミも減らせるし、内容も自分が必要と思う所しか読まないです。必要であれば、市のホームページを見ればよいので、なくてもよいくらいです。
- 月1回で特に支障はないと感じています。特に情報が必要な時期だけ(年度末や年度初めなど)増刊があってもいいかと思います。
- 月1回で内容を市民(子育て世代～年金世代)中心にしてほしい。特に年金世代への活動内容が薄いと感じる。
- 月1回で良いが、文字が多く読みにくい。写真やカラーなどの工夫があれば良い。
- 月1回で良いがページ数を増やし、情報量を多くしても良い。
- 月1回で良いです。班長の時に配布して回るのが大変。仕事しているので面倒くさい。
- 月1回で良いと思う。その他、知りたいことはホームページで見られると思うので。
- 月1回にしたことで、どのような効果が得られたのか(予算や職員の負担など)によっては続けて月1回で良いと思う。
- 月1回になり概ね歓迎だが、もっと減らしても良いと思う。他のメディア等で告知、周知される内容が多い。また、配布方法は再検討すべき。
- 月1回になると情報が多くて読むのも大変になっていると思うが、2回の手間や経費を考えると1回で良いと思うし、2回の際は発行日がいつかわからなくなることもあったので、1回だとわかりやすくなったと思う。
- 月1回の発行で、その月のことや情報がわかりやすいので、月1回で良いと思う。よほどのことがない限り月1回で良く、もしも緊急な事がある場合は、他の形(TV、チラシ等)で発信、発行すれば良いと思います。
- 月1回の発行でも、必要な情報がわかりやすく書かれていればよい。時間、コスト削減になり、補えていない他分野に時間、コストをかけることができる。
- 月1回の発行でも不便は感じていない。むしろ、広報を届けてくれる隣保班の班長が高齢にもかかわらず、30数件分を毎月届けてくれて感謝している。
- 月1回の発行でよい。その他の急なお知らせは回覧板でお願いしたいです。
- 月1回の発行でよいと思います。かなりのページになるかと思いますが、情報ごとに分けられていて、読みやすいので大丈夫だと思います。
- 月1回の発行において、内容を市民に対して必要(重要)とされる事を先に掲載することが大事と思う。回数を増やす事は経費もかさむ事となるので、情報提供の質を考えれば良いと考えます。
- 月1回の発行になったので、自治会経由で配布する手間が減り、ありがたいです。印刷の締め切りで間に合わなかった分は、ホームページでの周知でよいと思います。
- 月1回の発行は良いと思われませんが、市の特別な行事他、緊急な事項(災害)等については、臨時増刊を適時お願いしたい。
- 月1回の方がまとめて見られるから良い。年をとるとすぐ忘れるので、前書かれた事を忘れてしまう。昔、広報部をした事がありますが、大変でした。2回よりも1回の方が充実したものが書けるし、苦労も半分になって良いのではないのでしょうか。
- 月1回程度で良い。私個人はスマホで情報を得ている。

- 月1回発行することにより、コスト削減や働き方改革に繋がるのであれば、その方が良いと思う。必要な情報はホームページで確認できるので。
- 月1回発行で、情報がまとまっていれば良いと思う。可能なら、次回予告等(何を載せるか)があると、前もって来月はこれを見ようといった意識を持てるかなと思います。
- 月2回が1回になった当初は違和感があったが、なれると抵抗はなくなった。編集など大変と思うので、月1回で良いと思う。
- 月2回だと読まなかった事があったが、1回だと読むようになった。月2回は無駄だ。
- 月2回は情報がもれないと思いますが、逆に頻度が多く、市報の価値が希薄になると思います。月1回で内容を充実した方が、読者としては読み応えがある。
- 月2回は多くて、まとめて月1回でいいと思う。
- 月2回発行でないと困るような情報はあまりないと思われるため、月1回でよいと考える。
- 月に1回でもいいとは思いますが、新しい情報があれば臨時版として発行するのもいいのでは。
- 月初めにその月のイベント等が掲載されていると、シフト制などの勤務体系でも予定が立てやすく助かります。
- 健康診断や、子どもの教育関係などは、連絡が個別に来るし、ゴミなどは春に配布されるカレンダーで見ているので、市報では確認する程度になっている。今はHPなどでもできるので、月1くらいでよいと考える。
- 項目が多いのでさっと読む。疲れる。2回あってもあまり関心がない。
- 高齢化に伴い班長になる機会が増えているので、配布するのが負担である。従って月1回の発行でよい。
- 今のままで良いのではないかと思います。できれば福祉のことをもっと載せて頂きたいです。
- 今後も月1回の発行が良いと思います。予定が立てやすいし、配布して下さる方の負担も少なくなるのではと考えます。
- 今後も月1回の発行で良いと思います。毎月地区の当番が市報を配布しているため、月1回だと負担が軽減されます。年輩の方が多く、負担がかからず良いと思います。
- 最初は月2回→1回になったので戸惑ったが、月1回でも問題なく過ぎていきます。月1回の方がじっくり目を通すようになった気がします。
- 子どもがいると、書面に目を通すだけでも一苦労なので、今のペースで良い。また、2回以上となると、発行に税金がさらに負担されることに大きな不満がある。現状大分市は、子育てや福祉がまったく十分ではないので、必要な所に税金を使ってほしい。他の自治体から来たら、大分市のサービス不足を痛感する。
- 市のホームページを見れば情報を得ることが多いが、月1回でも市報がある事で、自分に関係や興味のない事も目に触れる事ができる。月2回だとぞんざいになっていたが、1回だと真面目に目を通すように感じる。
- 市報は月1回でも良いのでずっと続けてほしい。デジタル化が言われているが、高齢者や使えない人もいるため、アナログでの情報や手続きをきちんと残してほしい。
- 市報は定期的な情報が多く、月1回の発行でよい。急ぐ情報はホームページや新聞等を使って広報すればよい。
- 市報を配る地域の自治会長さん、班長さん、月当番さんの負担を少なくするため。ネットで見られる社会になって来ている。インターネットの方が紙媒体よりもタイムリーな情報を見られるため。最高でも月1回の発行で良いと思う。
- 紙媒体としての広報は、月1回で充分と思います。早急な広報は他の媒体を広く活用し、広報に努めた方が効果的と思えます。

- 自分が中心に読む高齢者に関する事や観光やイベントが、月別のほうがわかりやすいと思うので月1での発行がありがたいです。
- 情報が足りているなら月回数は1回でよいと思う。老人世帯には配布当番、回覧板など負担にならない方がよいと思う。若い方も男女とも仕事をしている方が多い。
- 情報内容が1月分なので、豊富であると同時に、早く先の情報が知られる利点があるため、月1回の発行で良いと思います。町内の班長さんの負担軽減になると思います。
- 全ての読む人の事を考えれば、月1回程度が妥当と思います。市報は殆ど読みません。若ければ若い世代ほど、自分に必要な情報のみを取り入れたいと思います。スマホ世代は読み物で探すより、ネットやメール、SNS で必要な情報の通知を受け取る。検索した方が早いです。ただ、スマホ等は使用できる人の話で、まだまだ高齢者には普及していないので、それを考えたら月1回がちょうど良いと思います。
- 他の広報で情報を得ることができるので、月1回でよいと思います。
- 度々配布されても必要な所があまり無い事が多い。月1回の方が絶対必要なことだけとなり良いと思う。経費の面からも。
- 配布する人(各地区区内での担当者、当番の人)の負担軽減や、市の財政負担軽減に繋がるのであれば月1回でよい。
- その月の食であったり、物であったりの特集があるので。特には今までと同じで良いと思います。
- 当面は月1回の発行として、ホームページで確認できるので、その後は減らしてもいいと思います。

#### 【月2回がよいという主な具体的な意見】

- 目が不自由なので読みづらいので月2回に。
- 2回に増やすか、イベント開催予定のみの市報がほしい。
- 月2回の発行でタイムリーな情報を得たい。
- 月2回の方が良いが、配布してくれる人にとって月2回は大変。
- 情報の内容量によるとはいますが、月2回が良いと思います。
- 情報量が多い月だけ月2回でも良い。
- 1回より2回の方が情報を早く得ることができる。

#### 【その他回数に対する主な具体的な意見】

- 0回でも良い。ペーパーの無駄。
- 2〜3ヶ月に1回でも充分。年間スケジュールは早めに記載を。
- 1回では期間が長すぎる。
- 2〜3ヶ月に1回でも良い。
- 2ヶ月に1回でもよい。毎月の配布は負担に感じる。月1になってだいぶ楽になった。
- 2ヶ月に1回でもよいかも。
- 3ヶ月2回程度でよい。
- 3回に1回は地区情報も。項目地区版など。
- 月2回の発行になっても読む時間がないと思うので、月1回もしくは2ヶ月に1回ぐらいでよいと思う。資源がもったいない。
- 月2回の発行には反対です。1回／月を選択しましたが2ヶ月に1回でも OK です。

- 高齢者が多くなるので、文字を大きくして頂けると助かります。また、月1回でなく、2〜3ヶ月に1回で良いのでは。無駄な労力と時間＝税金を他にまわしてほしい。
- 今の時代どれぐらいの家庭で読まれているのか。2ヶ月に1度。半年に1度ぐらいでもいいと思う。
- 世の中の経済を考えると、市報の用紙を安価なものにすべき。発行回数は3ヶ月に1回程度でいい。
- 年に4回で濃い内容が良い。
- 隔月が良い。
- 月1、隔月でもいいと思います。
- 月1回、もしくは場合によって2ヶ月に1回でもいいと思います。
- 月2回は多過ぎだと思います。配布する担当(地区隣保班)の負担が多い。常にHPを最新のものに更新して、情報はそこで得るようにすると良いと思います。
- 今は月1回になったばかりでわからないですが、今後、情報量を増やして3ヶ月に1回、もしくは4・8・12月の3回でもいいと思う。その方が読み手も大切に保管して熟読すると思います。今は必要な情報だけチェックしたら、後は見たりしないのもったいないと思うことがあります。
- 地域的に配るのが大変。月2回以上になると負担が大きい。1回につき2時間かかる。
- 町内の班長になった場合、月2回だと大変。

#### 【その他の具体的な意見】

- イベント情報は余裕のあるように通知頂きたい。古紙廃棄の手間が省けます。
- たまってしまうと廃棄する時、大変。
- テーブルの上に置かれているのは目にしますが、手に取ることがありません。
- なかなか市報を見る機会が少ないので。
- もはや発行しても見ているのでしょうか。
- ゆっくり読める時間がない。
- わかりやすくていいです。
- 回数が多くても、中身が充実していないと意味がないと思います。
- 回数は問題ないが、文字が多いイメージあり。
- 急ぐ情報はインターネット、インターネットになれない人向きの記事を市報に載せる。
- 興味、関心がない。
- 月2回の頃しか読んでいないが、古い分を探すのが面倒だった。
- 見ずに捨てる人がいる。
- 見ないので必要なし。
- 減らしても良いと思う。
- 現在、オンラインがほぼ浸透しており、どうしても尋ねたい事項についてはパソコン等で市のページを見ようとする。2年分を整理し、目を通してなかった物を見て重ね終えて出している。年分にすると少し多いかなと感じる。
- 現在、班長をしています。配布もしやすいです。情報も困る事はないです。紙も少なくエコと思います。
- 高齢化により配達が難しくなり、当地域では回覧板と一緒に配っている。
- 高齢者でもあるし、私生活に関する内容しか興味が湧かない。
- 高齢者の為の居住相談や、医療関係の相談を充分に相談できる内容にしてほしい。
- 年はとって市内の情報は多く知りたい。

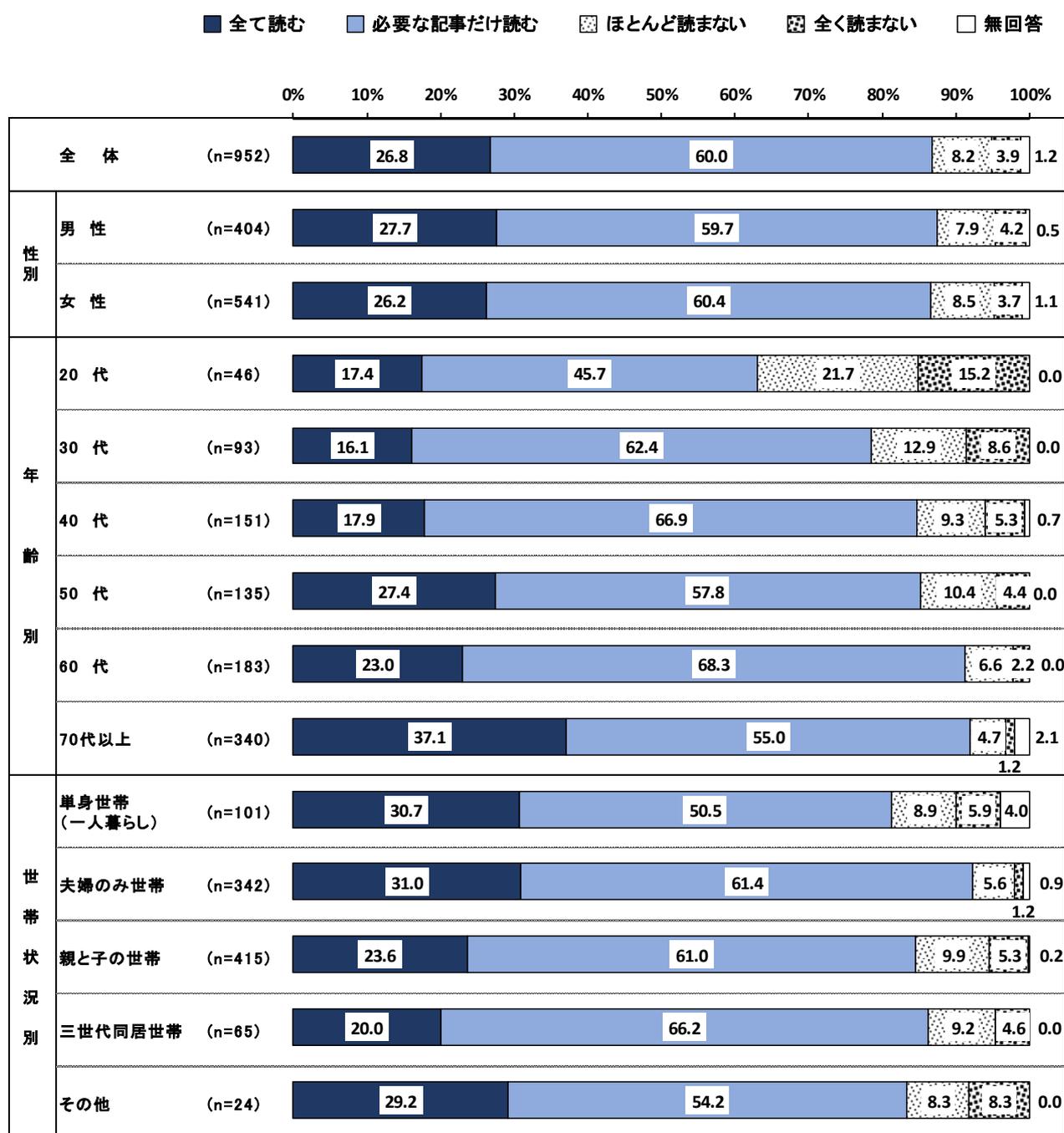
- 財政的な面で2回は大変なのかも知れませんが、一度に読む分量は少量の方が楽です。
- 財政負担にならない程度で良い。
- 市のホームページでタイムリーな情報と、市報おおいのバックナンバーが上手く組み合わせた中で、情報を得ることができれば良いと思います。市の情報インフラの拡充も必要ですが。
- 市報は一応目を通します。めくらずに捨てる事はないですが、年をとるとあまり必要としません。香典返しを一応見ます。
- 市報は見ない。特に役に立つ情報が載っていない。いつも見ずに捨てる。
- 市報もパラッと見てすぐ処分する。発行にどの位税金がと思う。市役所、支所等で必要な人が受け取るなど、発行部数を減らすのはどうかと思う(高齢者向け)。若い人はネットでも良いと思うが、簡単にアクセスできるようにしては。大分市→市報みたいに。
- 市報を配るのが大変です。市報のデジタル化を望みます。
- 市民に直接必要な項目を、年間を通して整理して、年間の回数を決定すべき。アンケートを採ることより、企画部で市民に何が必要か考え、提起すべきだ。
- 私は一応全て読んでいます。1回/月とありますが、私はできるだけ簡素化の方が良いと思います。今は別の情報が多くありますので、必要な事をその折々で伝えたら良いと思います。
- 紙の無駄にならないように、市民が一番知りたい事について絞って頂きたい。
- 字も小さく読みづらいと高齢者は読まない可能性が高い。紙、手間、全て無駄。
- 自治会の班長さんは足腰が悪く、高齢の方には配布物の回数が多いだけでも負担になるようです。
- 少しずつホームページや、フェイスブックなどデジタル化して、特別必要な時だけ発行するようにしていく方が良いと思います。
- 情報のくくりがわかりにくい。同系色の線でくる等考えてほしい。
- 情報源は多岐にあり少なくて良いので。
- 情報弱者の方については、市報が届かないと得られない情報が多いと思うが、近年は情報ネットワークが発達しているため、紙での発行は不要であると思う。将来的には情報が必要な方が HP にアクセスする等、自ら情報を取得するようにし、市報は廃止する。
- 情報手段が他にあるため。
- 情報量が多くなりましたが、配布の手間など効率化できたと思います。
- 数年は月1回で、徐々に廃止の方向になるのではないかと思います。ペーパーレス、地域の負担(配布担当者)の軽減は、今後必要なのではないかと思います。
- 税金がかかるからよいです。
- 税金が無駄にならない範囲で。
- 多い方が好ましいが、それで人手を取るのは望まないと思う。
- 一度も家に市報が届きません。支所に行った時、持ち帰っております。残念です。
- 大分市が関わる内容での健康、教育、経済、ゴミ、緑化等々。定例刊行とは別に臨機特集号を発行できないか。
- 特に重要事以外は1回でも必要な事は自分のノートなり日記帳に書いておく。
- 特に暮らしの情報欄を読んでみます。その他も一応目は通します。
- 特別に知らせたい場合は、発行後追加すれば良い。
- 読んでしまえばゴミになるので、月1回でもいらない。何か違う方法で。

- 発行が1回になって、選挙のことやゴーヤー配布について誌面に載ることがなく、HP でしか情報を得ることができなかった。
- 発行は何とも思わない。ただ、回覧板がいちいち面倒くさい。
- 発行回数にかかわらず、ホームページで市報を確認できる世帯は、紙で配る必要はない。資源の節約と配る人の人件費等の削減。
- 必要な情報が少なく、費用対効果が薄い。無駄が多い。
- 必要な事はホームページに載せてほしい。
- 必要な情報はあり、発行部数が減ることで経費削減ができていいるなら、それを他の物に活用していけばよい。
- 必要のある人だけもらえると良いと思う。
- 頻度が高いと読むのを後回しにしがちで、今の方が目を通すようになりました。各家庭のポストに投函する手間も半分になってよいと思います。
- 幅広い年代が目を通すような記事があると良い。
- 文字を大きく。
- 他市で育ったときは月1回で情報が古く、量も多かったため大変でした。
- 忙しくなかなか見られないため。
- ニーズに応じた内容の充実を行ってほしい。

問8 「市報おおいた」をどの程度読みますか。(1つだけに○)

「市報おおいた」の閲読頻度としては、「全て読む」が 26.8%、「必要な記事だけ読む」が 60.0%、合計した閲読率は 86.8%となっています。一方、非閲読率は 12.1%（「全く読まない」3.9%+「ほとんど読まない」8.2%）となっています。

年齢別にみると、閲読率は20代では63.1%ですが、70代以上では92.1%となっており、年齢が高くなるほど多くなっています。



「問8で「1 全て読む」、「2 必要な記事だけ読む」と回答された方におたずねします」

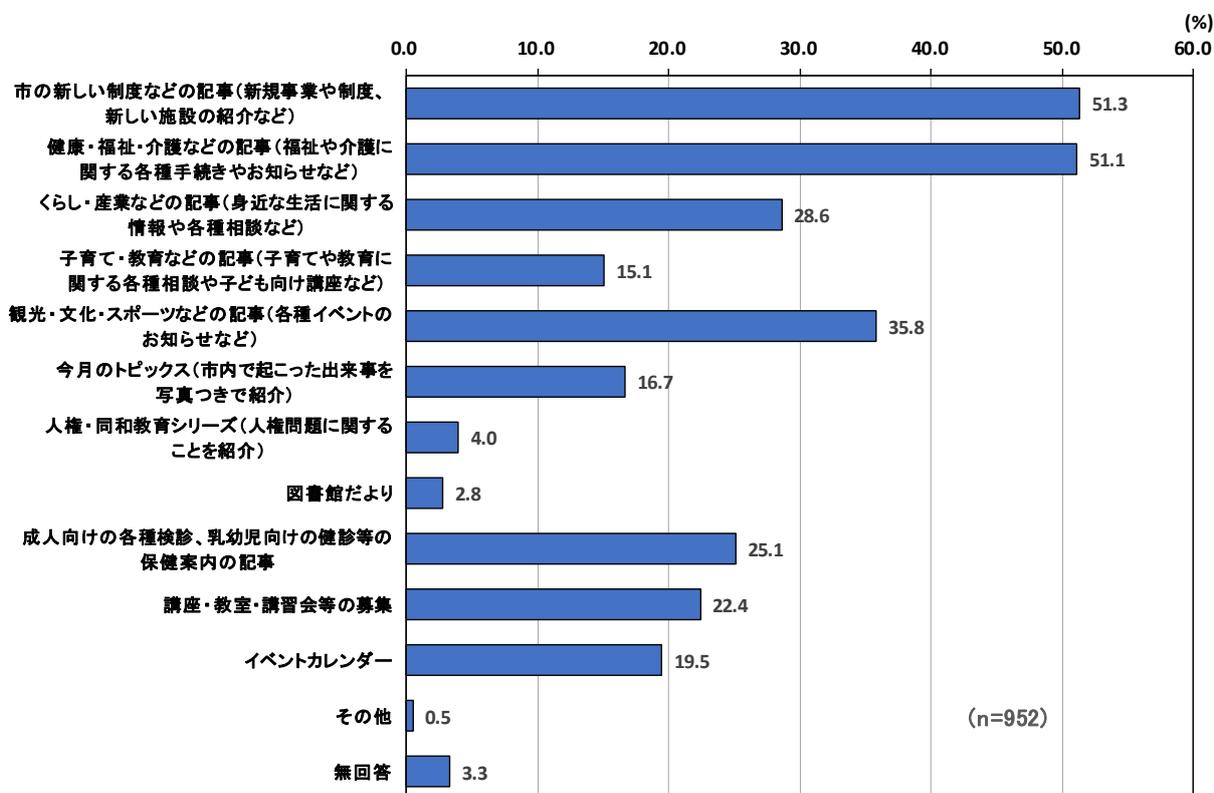
問9 「市報おいた」でよくご覧になる記事は何ですか。(〇は3つまで)

よく閲読する記事としては、「市の新しい制度などの記事(新規事業や制度、新しい施設の紹介など)」(51.3%)と「健康・福祉・介護などの記事(福祉や介護に関する各種手続きやお知らせなど)」(51.1%)の2つが半数を超えています。次いで「観光・文化・スポーツなどの記事(各種イベントのお知らせなど)」(35.8%)、「くらし・産業などの記事(身近な生活に関する情報や各種相談など)」(28.6%)となっています。

性別にみると、男性では「市の新しい制度などの記事(新規事業や制度、新しい施設の紹介など)」(59.5%)が最も多くなっています。また、女性では「健康・福祉・介護などの記事(福祉や介護に関する各種手続きやお知らせなど)」(51.2%)が最も多くなっています。

年齢別にみると、「子育て・教育などの記事(子育てや教育に関する各種相談や子ども向け講座など)」は40代以下で多く、特に30代では60.3%と最も多くなっています。また、「観光・文化・スポーツなどの記事(各種イベントのお知らせなど)」は20代(58.6%)で特に多く閲読されています。

世帯状況別にみると、「健康・福祉・介護などの記事(福祉や介護に関する各種手続きやお知らせなど)」は単身世帯や夫婦のみ世帯、「子育て・教育などの記事(子育てや教育に関する各種相談や子ども向け講座など)」は親と子の世帯、三世代同居世帯で多く閲読されています。



上段:実数 下段:%		サンプル数	市の新しい制度などの記事(新規事業や制度、新しい施設の紹介など)	健康・福祉・介護などの記事(福祉や介護に関する各種手続きやお知らせなど)	暮らし・産業などの記事(身近な生活に関する情報や各種相談など)	子育て・教育などの記事(子育てや教育に関する各種相談や子ども向け講座など)	観光・文化・スポーツなどの記事(各種イベントのお知らせなど)	今月のトピックス(市内で起こった出来事を写真つきで紹介)	人権・同和教育シリーズ(人権問題に関することを紹介)	図書館だより	成人向けの各種検診、乳幼児向けの健診等の保健案内の記事	講座・教室・講習会等の募集	イベントカレンダー	その他	無回答
全体		826	424	422	236	125	296	138	33	23	207	185	161	4	27
		100.0	51.3	51.1	28.6	15.1	35.8	16.7	4.0	2.8	25.1	22.4	19.5	0.5	3.3
性別	男性	353	210	179	110	34	132	67	11	7	78	60	72	3	10
		100.0	59.5	50.7	31.2	9.6	37.4	19.0	3.1	2.0	22.1	17.0	20.4	0.8	2.8
性別	女性	469	213	240	124	90	164	70	21	16	127	125	88	1	17
		100.0	45.4	51.2	26.4	19.2	35.0	14.9	4.5	3.4	27.1	26.7	18.8	0.2	3.6
年齢別	20代	29	11	8	6	10	17	7	0	2	10	5	9	0	0
		100.0	37.9	27.6	20.7	34.5	58.6	24.1	0.0	6.9	34.5	17.2	31.0	0.0	0.0
	30代	73	32	11	12	44	25	10	4	3	24	22	23	0	3
		100.0	43.8	15.1	16.4	60.3	34.2	13.7	5.5	4.1	32.9	30.1	31.5	0.0	4.1
	40代	128	68	34	37	45	55	18	4	3	27	36	31	1	1
		100.0	53.1	26.6	28.9	35.2	43.0	14.1	3.1	2.3	21.1	28.1	24.2	0.8	0.8
	50代	115	58	50	33	8	47	16	4	3	22	32	32	0	4
	100.0	50.4	43.5	28.7	7.0	40.9	13.9	3.5	2.6	19.1	27.8	27.8	0.0	3.5	
年齢別	60代	167	86	92	54	5	66	26	6	3	37	46	27	0	9
		100.0	51.5	55.1	32.3	3.0	39.5	15.6	3.6	1.8	22.2	27.5	16.2	0.0	5.4
年齢別	70代以上	313	169	226	94	13	86	60	15	9	87	44	39	3	10
		100.0	54.0	72.2	30.0	4.2	27.5	19.2	4.8	2.9	27.8	14.1	12.5	1.0	3.2
世帯状況別	単身世帯(一人暮らし)	82	40	57	23	1	24	13	3	4	20	19	13	0	2
		100.0	48.8	69.5	28.0	1.2	29.3	15.9	3.7	4.9	24.4	23.2	15.9	0.0	2.4
	夫婦のみ世帯	316	186	180	97	14	102	58	10	6	74	70	61	4	10
		100.0	58.9	57.0	30.7	4.4	32.3	18.4	3.2	1.9	23.4	22.2	19.3	1.3	3.2
	親と子の世帯	351	168	148	99	95	139	57	17	12	87	78	73	0	11
	100.0	47.9	42.2	28.2	27.1	39.6	16.2	4.8	3.4	24.8	22.2	20.8	0.0	3.1	
世帯状況別	三世帯同居世帯	56	21	27	13	15	21	6	3	1	22	15	10	0	1
		100.0	37.5	48.2	23.2	26.8	37.5	10.7	5.4	1.8	39.3	26.8	17.9	0.0	1.8
世帯状況別	その他	20	9	10	4	0	10	4	0	0	4	3	4	0	2
		100.0	45.0	50.0	20.0	0.0	50.0	20.0	0.0	0.0	20.0	15.0	20.0	0.0	10.0

■ 全体よりも5ポイント以上大きい

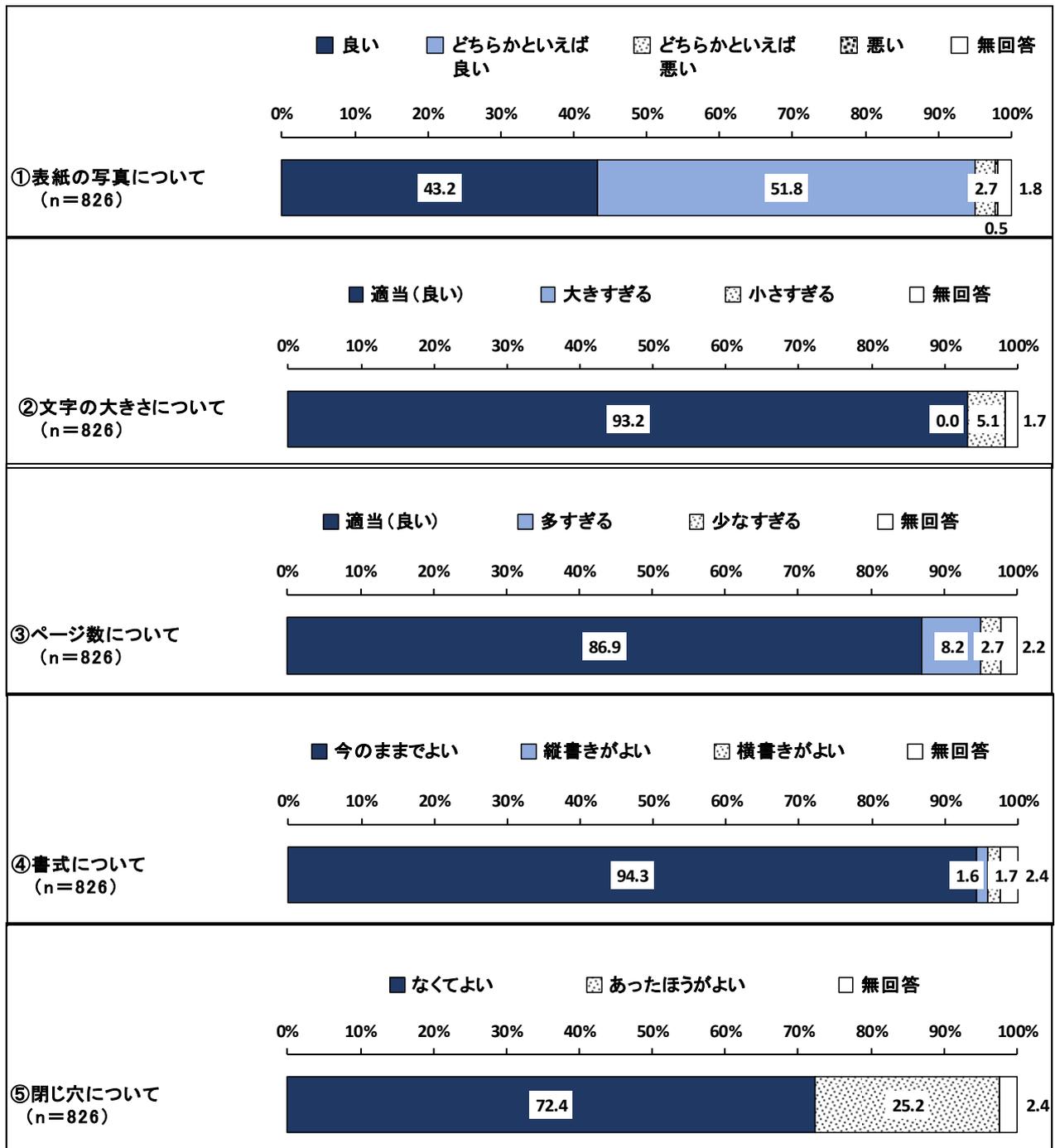
▨ 全体よりも5ポイント以上小さい

問 10 から問 12 までは、問8の『市報おおいた』をどの程度読みますか』という質問に対し、「全て読む」、「必要な記事だけ読む」と回答した 826 人に質問しました。

**問 10 「市報おおいた」にどのような印象をお持ちですか。**

「市報おおいた」の『表紙の写真』、『文字の大きさ』、『ページ数』、『書式』に対する印象としては、肯定的な印象が最も多くなっています。

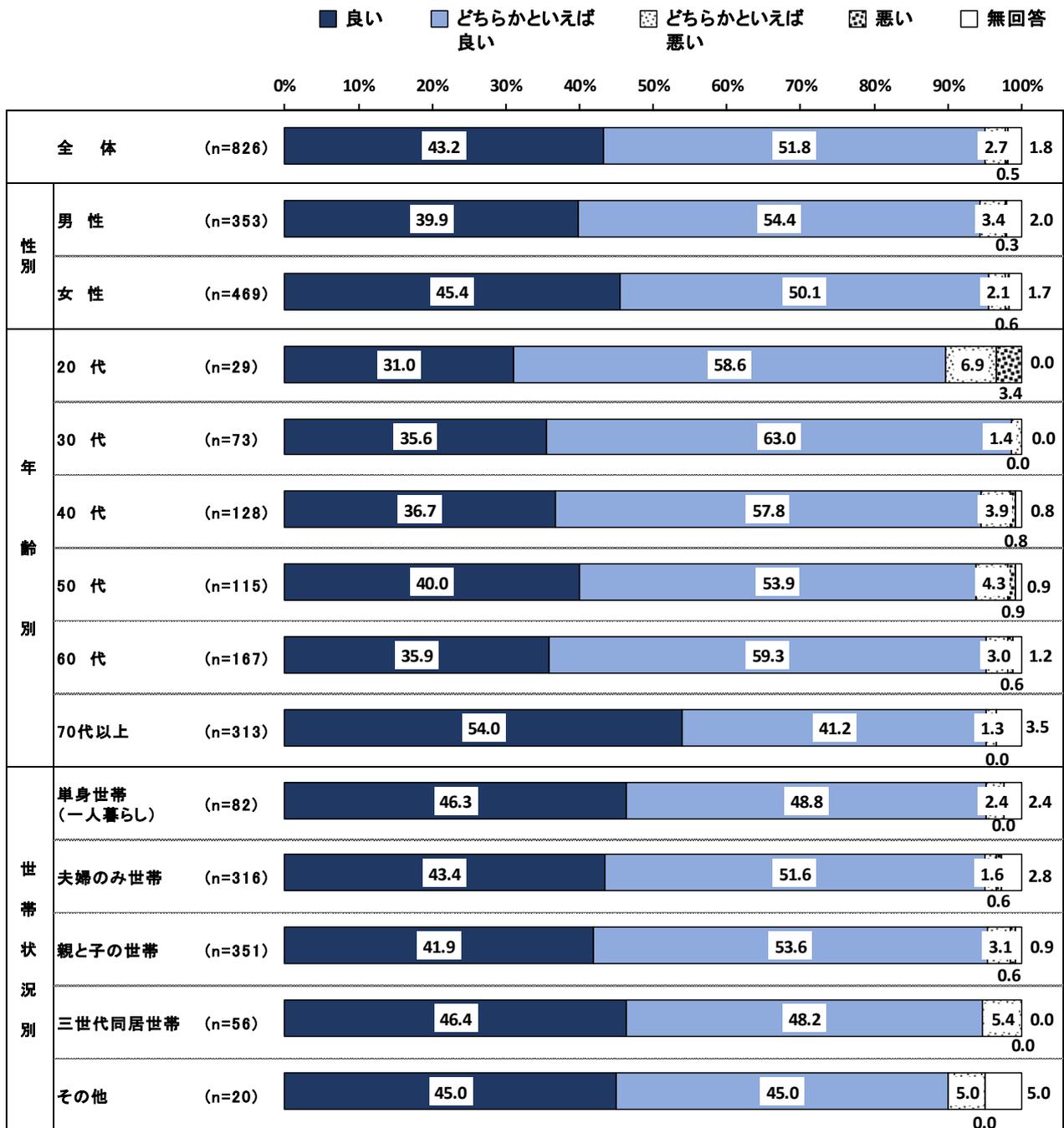
また、『閉じ穴』については、「なくてもよい」が 72.4%と多く、「あったほうがよい」は 25.2%となっています。



①表紙の写真について（1つだけに○）

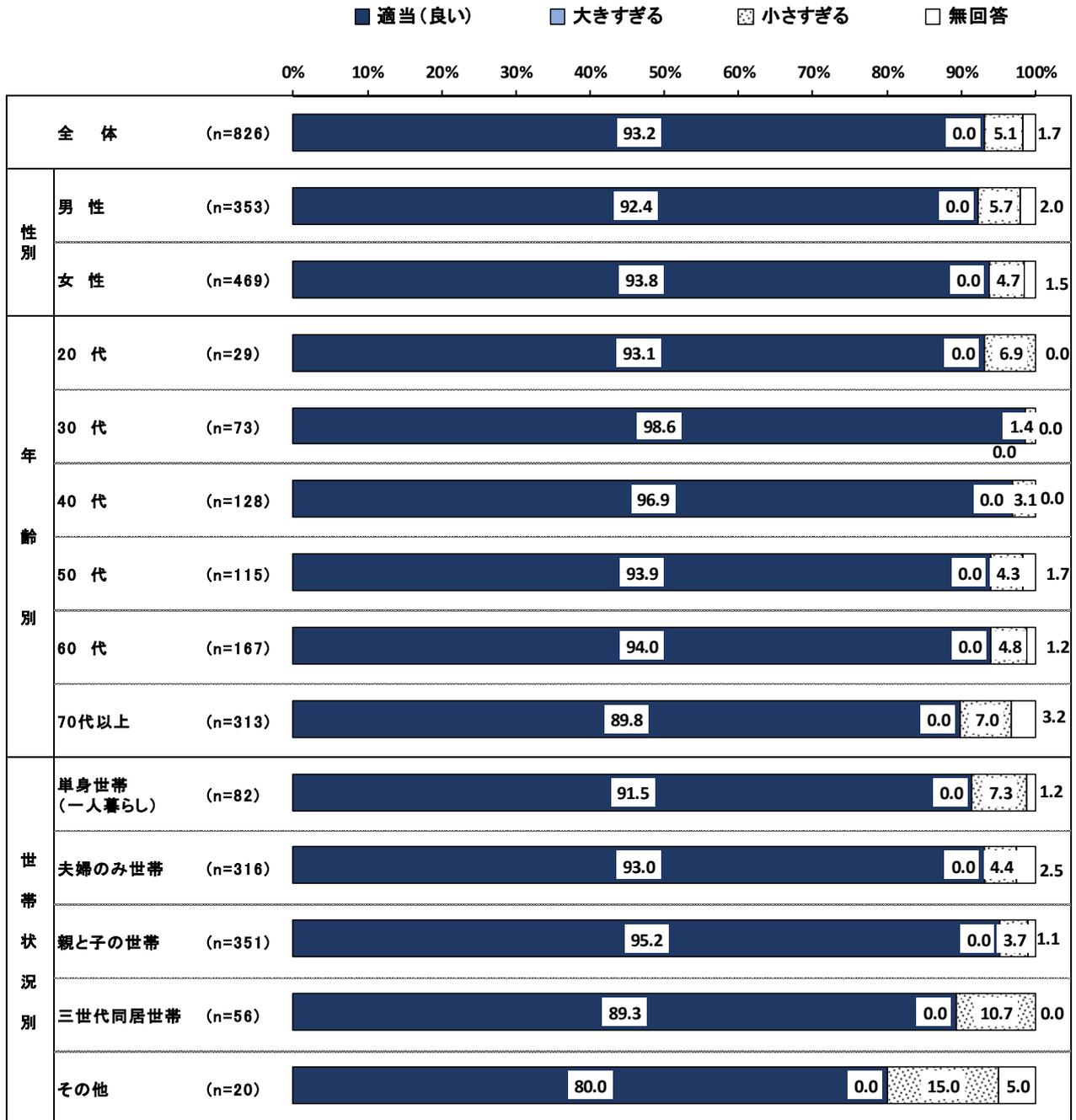
表紙の写真の印象としては、「良い」が 43.2%、「どちらかといえば良い」が 51.8%、「どちらかといえば悪い」が 2.7%、「悪い」が 0.5%となっており、良い印象がほとんどです。

年齢別にみると、70歳以上で「良い」が 54.0%と唯一半数を超えています。



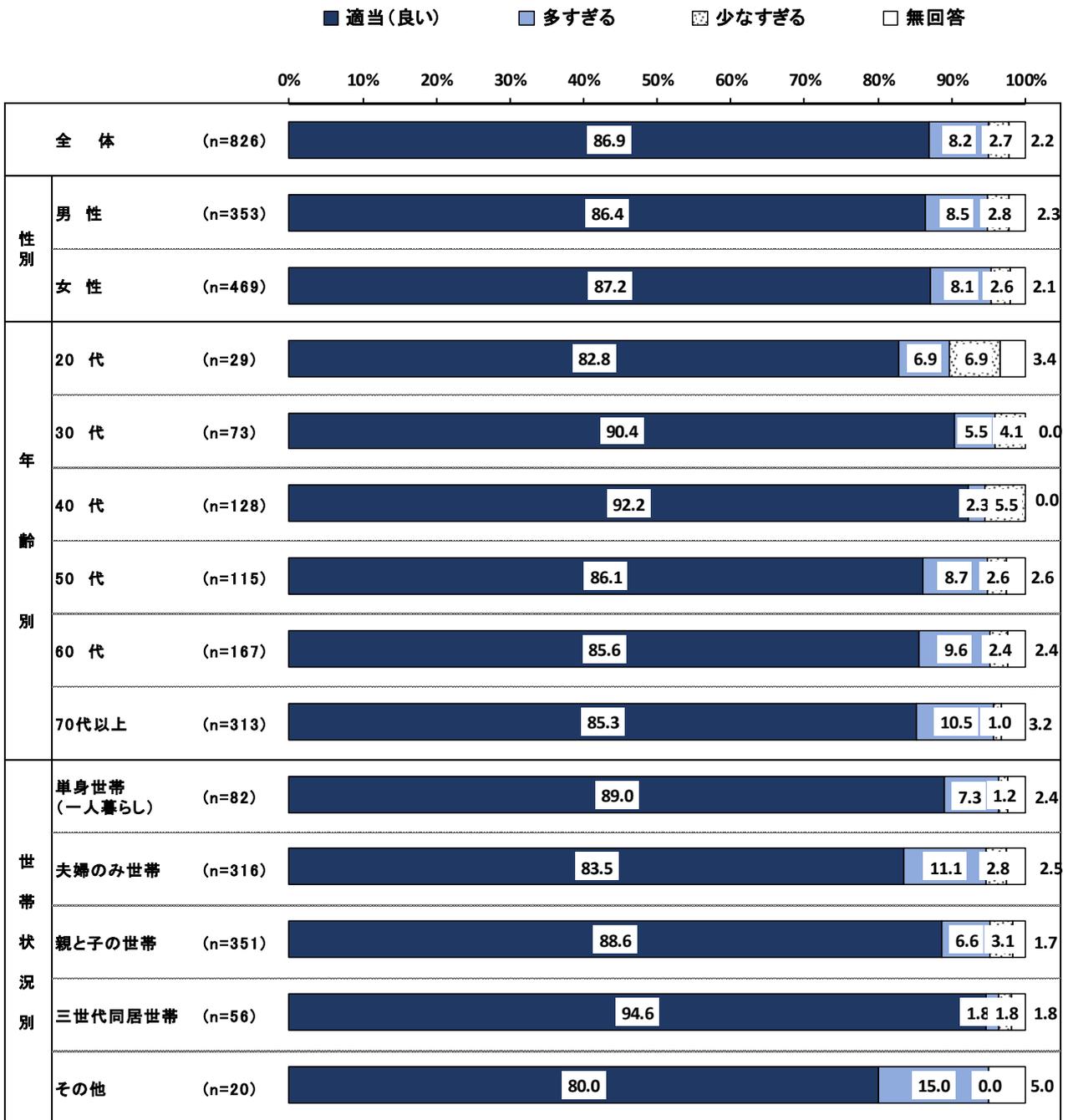
## ②文字の大きさについて（1つだけに〇）

文字の大きさについては、「適当(良い)」が 93.2%と最も多く、「大きすぎる」との回答はなく、「小さすぎる」が 5.1%となっています。



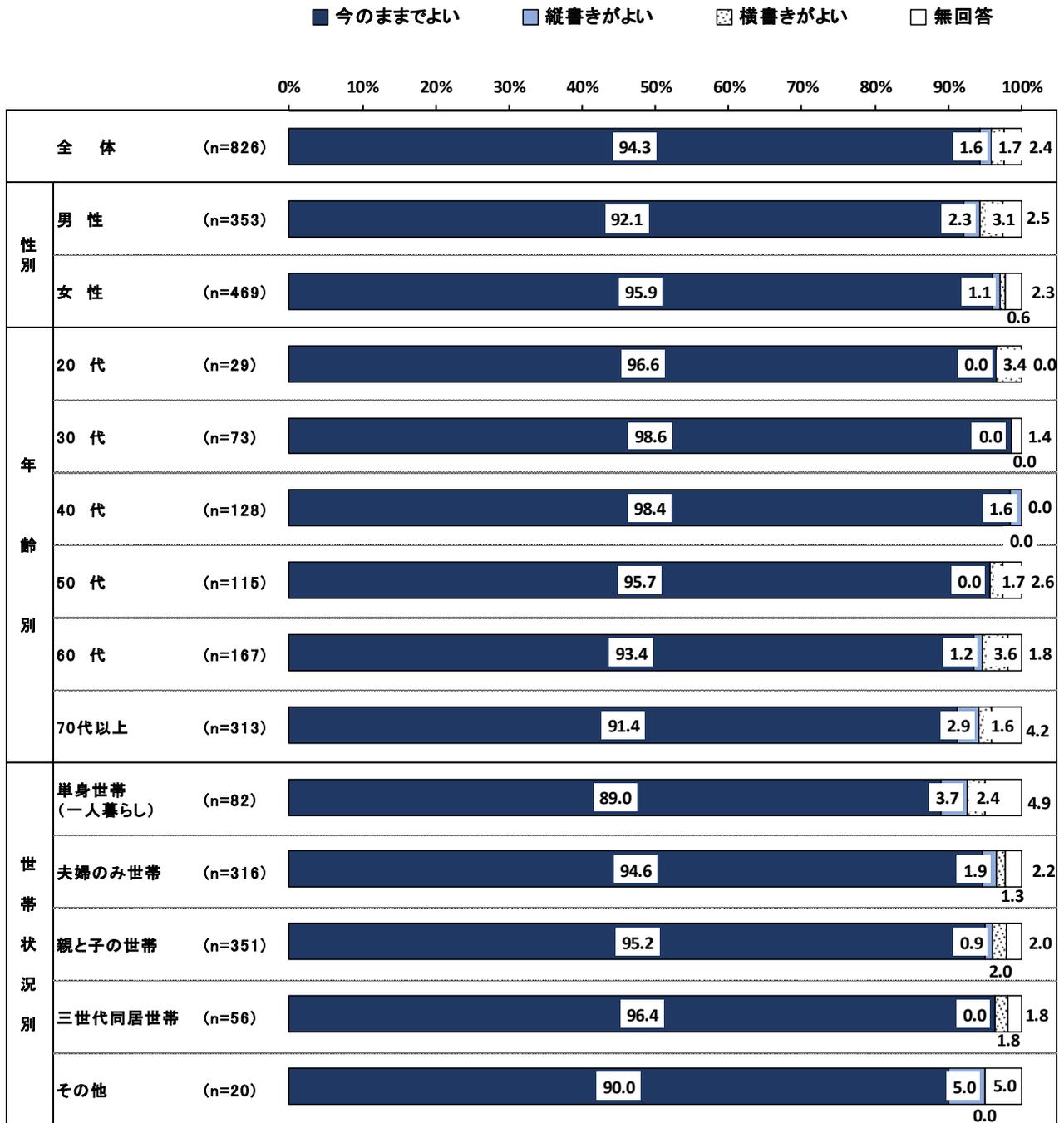
③ ページ数について（月1回発行・全24ページで構成）（1つだけに○）

ページ数については、「適当(良い)」が 86.9%と最も多く、「多すぎる」が 8.2%、「少なすぎる」が 2.7%となっています。



④書式について（1つだけに○）

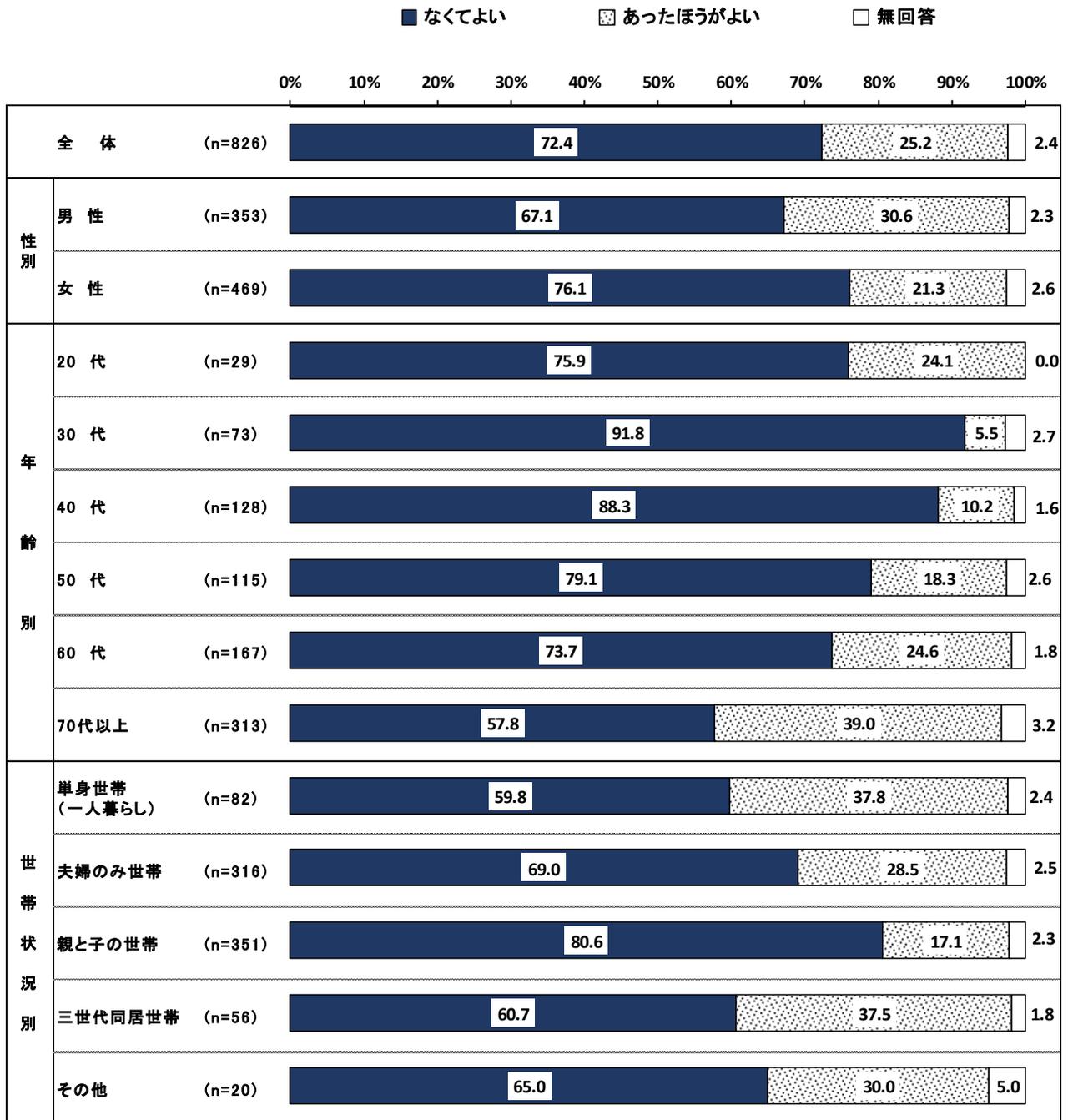
書式については、「今のままでよい」が 94.3%と最も多く、「縦書きがよい」が 1.6%、「横書きがよい」が 1.7%となっています。



⑤閉じ穴について（１つだけに○）

閉じ穴については、「なくてよい」が72.4%と最も多く、「あったほうがよい」は25.2%となっています。

年齢別にみると、20代を除けば、年齢が高いほど「なくてよい」が少なくなり、「あったほうがよい」が多くなっています。

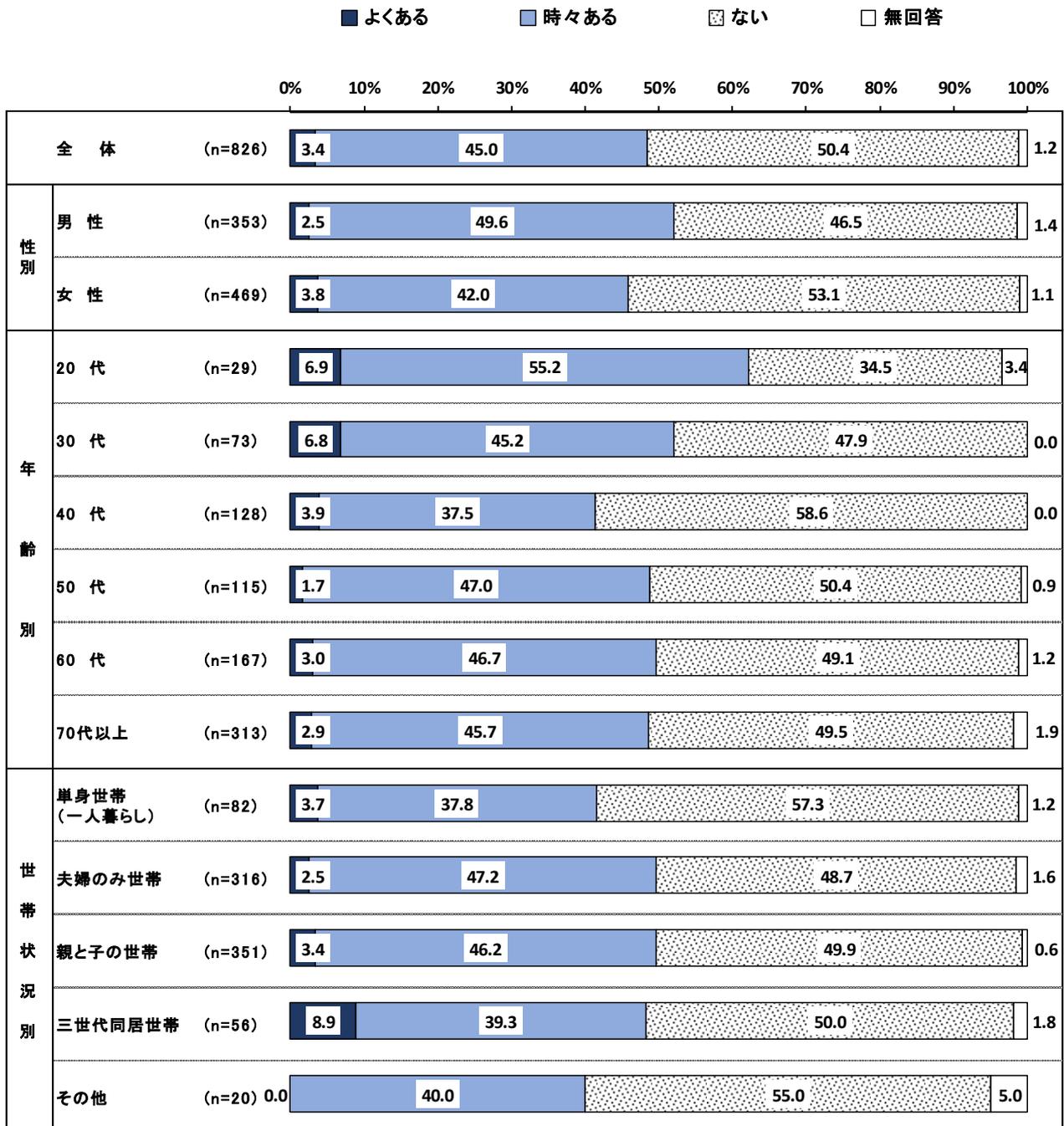


**問 1 1 過去1年程度振り返って、市報おおいたの情報をきっかけに、催し等に出かけたり、講座に参加したりしたことはありますか。(1つだけに○)**

「市報おおいた」の情報をきっかけに、催し等に出かけたり、講座に参加したりしたことがあるかどうかについては、「よくある」は 3.4%にとどまっていますが、「時々ある」は 45.0%となっており、これらを合計した経験率は 48.4%となっています。また、「ない」は 50.4%となっています。

性別にみると、経験率は男性(52.1%)の方が女性(45.8%)よりも多くなっています。

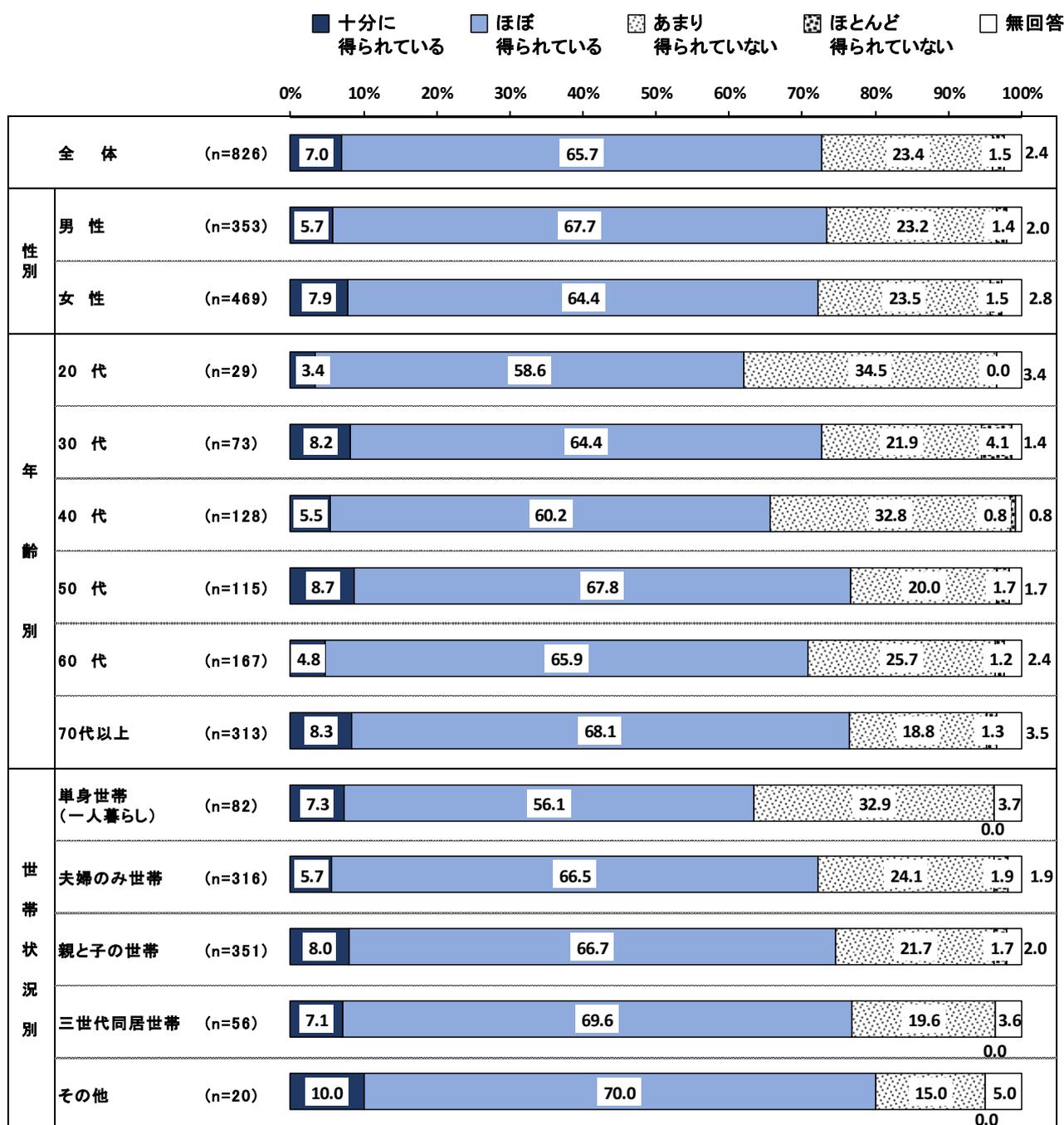
年齢別にみると、経験率は 20 代で 62.1%と最も多く、40 代で 41.4%と最も少なくなっています。



問12 「市報おおいた」を通じて、市政情報が十分に得られていると思いますか。(1つだけに○)

「市報おおいた」の情報を通じて、市政情報が十分に得られているかどうかについては、「十分に得られている」は7.0%にとどまっていますが、「ほぼ得られている」が65.7%と多く、両者を合計した情報を取得できている割合は72.7%となっています。一方、情報を取得できていない割合は24.9%(=「ほとんど得られていない」1.5%+「あまり得られていない」23.4%)となっています。

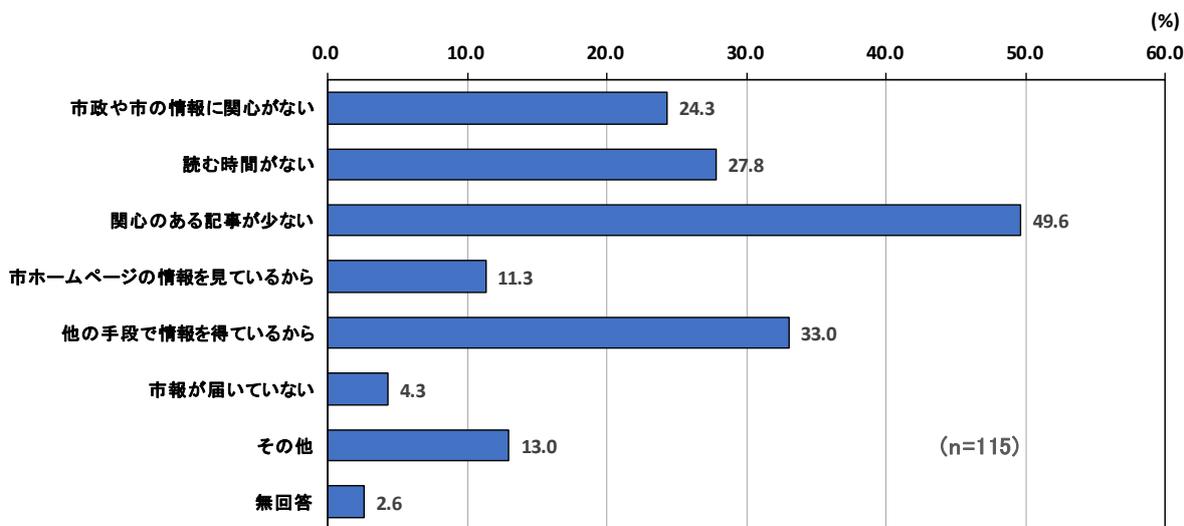
年齢別にみると、情報を取得できている割合は20代(62.0%)と40代(65.7%)で少なくなっています。



「市報おおいた」を読まない理由を教えてください。(〇は3つまで)

「市報おおいた」を読まない理由としては、「関心のある記事が少ない」が49.6%と最も多くなっています。次いで「他の手段で情報を得ているから」(33.0%)、「読む時間がない」(27.8%)、「市政や市の情報に関心がない」(24.3%)となっています。

性別にみると、男女とも「関心のある記事が少ない」が最も多くなっていますが、男性では「市政や市の情報に関心がない」(30.6%)、女性では「他の手段で情報を得ているから」(40.9%)が2番目に多くなっています。



上段:実数 下段:%	サンプル数	関心のある記事が少ない	読む時間がない	関心のある記事が少ない	市ホームページの情報を見ているから	他の手段で情報を得ているから	市報が届いていない	その他	無回答
		関心がない	読む時間がない	関心のある記事が少ない	市ホームページの情報を見ているから	他の手段で情報を得ているから	市報が届いていない	その他	無回答
全体	115	28	32	57	13	38	5	15	3
	100.0	24.3	27.8	49.6	11.3	33.0	4.3	13.0	2.6
性別									
男性	49	15	13	25	4	11	2	7	2
	100.0	30.6	26.5	51.0	8.2	22.4	4.1	14.3	4.1
女性	66	13	19	32	9	27	3	8	1
	100.0	19.7	28.8	48.5	13.6	40.9	4.5	12.1	1.5
年齢別									
20代	17	3	2	10	0	6	0	5	0
	100.0	17.6	11.8	58.8	0.0	35.3	0.0	29.4	0.0
30代	20	4	9	8	1	7	2	4	1
	100.0	20.0	45.0	40.0	5.0	35.0	10.0	20.0	5.0
40代	22	8	7	12	3	6	1	2	0
	100.0	36.4	31.8	54.5	13.6	27.3	4.5	9.1	0.0
50代	20	5	9	11	4	6	1	3	0
	100.0	25.0	45.0	55.0	20.0	30.0	5.0	15.0	0.0
60代	16	4	3	8	5	5	0	1	0
	100.0	25.0	18.8	50.0	31.3	31.3	0.0	6.3	0.0
70代以上	20	4	2	8	0	8	1	0	2
	100.0	20.0	10.0	40.0	0.0	40.0	5.0	0.0	10.0
世帯状況別									
単身世帯(一人暮らし)	15	5	3	9	2	3	1	2	1
	100.0	33.3	20.0	60.0	13.3	20.0	6.7	13.3	6.7
夫婦のみ世帯	23	7	9	11	3	9	0	2	1
	100.0	30.4	39.1	47.8	13.0	39.1	0.0	8.7	4.3
親と子の世帯	63	15	17	34	6	21	3	8	1
	100.0	23.8	27.0	54.0	9.5	33.3	4.8	12.7	1.6
三世帯同居世帯	9	0	2	2	2	3	1	2	0
	100.0	0.0	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	22.2	0.0
その他	4	1	1	0	0	2	0	1	0
	100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0

■ 全体よりも5ポイント以上大きい      ▨ 全体よりも5ポイント以上小さい

**問 1 4 「市報おおいた」にあったらいいなと思う情報やご意見をお書きください。**

「市報おおいた」にあったらいいなと思う情報としては、『イベント・催し物・スポーツ・観光スポット』、『市の事業・窓口・各種手続き等市政に関すること』、『地区・地域の情報』、『子育て・教育』などが多くなっています。  
主な情報としては、以下のようになっています。

**【イベント・催し物・スポーツ・観光スポット関連】**

- イベントの時、駐車場の場所をなるべく無料にしてほしい。
- イベントの日程や詳細。
- イベントや検診の情報。
- イベントや文化スポーツ等もう少し早く知りたい。
- イベント情報。市が主催のものだけでなく、ショップや団体、個人が主催しているものをもっと載せてほしい。読みやすくわかりやすく工夫してほしい。
- イベント等の事を大きく扱ってほしい。
- お祭り特集や、季節のイベントを魅力的に掲載してほしい。
- コロナで少なくなっていますが、地域の催し、お祭りの案内、中止等、イベントの情報がもっとほしいです。
- スポーツ情報等。
- トリニータを始め、バサジィ、バイセアドラーの活動状況を知らせるページがあってもいいのでは。せっかく大分にあるので。
- リサイクルのスペースまたはイベント。
- 一人暮らしの高齢者です。ゴルフが大好きです。高齢者のスポーツニュースがあったらいいと思います。
- 各市町村で開かれるマラソンの開催スケジュールがあると良いです。
- 各団体などのイベント情報があれば嬉しい。
- 簡単料理や、子どもと一緒に簡単にできる季節ごとの制作などの提案。
- 観光などお得情報。ホテル割引などコロナ禍で困っている飲食店、ホテルなどの情報。高齢者施設などの紹介。トリニータや他のスポーツの巡回試合掲載、もっと多く大きく。空き家活用、貸すなど。
- 季節のイベント情報。家族で出かけられるような場所や施設の紹介。
- 高崎山自然動物園について、市民に経営状態をもう少し詳しく書いて知らせてほしい。木下市政 3 期目の時に今まで蓄えておいたお金を出してしまったと感じる。H15 年であると認識しているが、それより 18 年経過している。釘宮市政 3 期、佐藤市政 2 期目の間にどういふふうに関与をやっていたのか、市民に知らせてほしい。
- 今月の市のイベントの一覧(日付、場所)。
- 参加型イベントをもっと多く。
- 子どもが楽しめそうな場所の案内。
- 市が主催するスポーツ大会の結果等。
- 市内である催し物、大小にかかわらず取り上げてほしい。
- 市内に新しくできたお店(企業)の情報を紹介するコーナーがほしい。
- 市内の小さな催しなども紹介して。
- 勝手ですが、もう少しトリニータの記事を取り入れてほしい。
- 新しいお店の紹介、詳しい情報等。

- 大分トリニータのお知らせ欄を設けてほしい。
- 大分トリニータを、市民一体となり応援する意味で、毎回、活動情報等記載したらどうですか。
- 大分にあるお出かけ先を教えてください。
- 大分市の観光スポットや催し等。楽しいと思える記事も良いと思います。
- 大分市や大分市近隣のレジャー施設や、観光スポットの最新情報があれば目を通したいと思う。

### 【市の事業・窓口・各種手続き等市政に関すること関連】

- 引っ越しの時期に市内への転入、市外への転入、転出に伴う手続きの一覧、早見表のようなものがあると助かります。
- 何かに困った時はここに相談をという、窓口をわかるようにしてほしい。その窓口からセクションへ繋がるようにしてほしい。
- 各課の特集を組んでほしい。今月は何課とか議会も含め、そうすると何を具体的にやっているかがわかる。
- 各種手続きに関しての記事はとても役立っていますので、今後も様々な手続きについての情報を載せてほしいです。
- 各種手続き方法を詳しく記載して頂けると幸いです。場所、期間、必要書類等です。
- 各情報がわかりにくい。特に応募や講習のお知らせの欄。
- 各部署のやっている仕事内容(詳しく)。
- 区画整理、都市計画を詳しく。市議会の内容。市営住宅の写真。
- 今後、未来における市政の計画等、経済や交通。私達(高齢者)は子ども達の為、市、市政の発達、発展を望んでいます。
- 今更ではあるけれど、フランクに市役所内部の紹介や、仕事についての情報がほしいです。施設等は案内されていますが、今一度「この課はこんな仕事をしていますよ」と子ども達にもわかるようにしたらどうでしょう。
- 今大分が何をやろうとしているのか。
- 最近わからない事は市の方(窓口)に聞く事が多いですが、電話で簡単に答えてくれるサービスがあったらいいなと感じます。
- 市の施設の活用の仕方を伝えてほしい。以前、トレーニングルームやゴミ回収所などを利用した際に、場所はわかるが利用の仕方は行くまでわからないまま不安を感じる事があった。
- 市職員ひとり一人の写真付きコメントコーナーはいかがでしょう。
- 市民が利用できるサービスの一覧表。
- 市役所、病院の時間、病院緊急連絡先など。
- 市役所での手続きにはどんな種類、内容があるのか。もっと開示してわかりやすく、皆が利用しやすくなる市役所になってほしいので、市役所の内部の案内図と共にどんなことをしているのかなど。
- 情報が多すぎると市報のページ数も多くなると思うので、詳しく知りたい人のための窓口紹介とかが記されているといいのではないかと思います。
- 申請するともらえるお金について。タダで受けられる制度について。
- 制度、補助等の紹介コーナーを設けてほしい。全体に散見されるので、一つのコーナーとしてまとめてあると見やすいです。
- 日頃行政で頑張っている職員さんを紹介する記事が大切だと思います。
- 直近の制度とかで変わった事があれば、詳しくわかりやすくお知らせしてほしい。
- 補助金などの情報を知らない人も多いと思う。仕事上関係のあることは知っているが、その他の分野の事は

全くわからない。

- ボランティア情報。税金のことや役に立つ情報や、ふるさと納税の話など講座や、リサイクルの活用法など。
- 大分市ふるさと納税返礼品特集など。地元を応援する品物や生産者さんの紹介など、シリーズで取り組んで下されると、同じ税金を納めるにしても、地元に対する好感や愛着など高まってくると思う。

### 【地区・地域の情報関連】

- その地区の情報。制度が変わる時にわかりやすい(理解しやすい)記事がほしい。
- それぞれの地域が特別取り組んでいる事(うちの団地には他にないこんな事がある)等。
- それぞれの地区の情報。ハッピーな事がよい。
- 各地域のイベント等(マイナーな行事)を取り上げて紹介してほしい。記念の集合写真ではなく、その説明や作品等を含めて紹介してほしい。
- 各地区の区長の任命。
- 各地区の民生委員や、子育て支援受付などの情報があればと思います。
- 月ごとにでも各地域にスポットをあてて、地域に根ざした情報のページがあるといいと思う。
- 大分市の事はわかるが、地域(地区)のことなどはあまり詳しく載っていないので載せてほしい。
- 地域で自治活動に活躍されている方をピックアップするなど(自治委員さんを1月に1人か2人、1/4ページぐらいで紹介してはどうでしょうか)。
- 地域のプチ自慢。
- 地域の情報、イベント。
- 地域ごとにわかる情報があるとよい。
- 地区ごとに10年前、25年前、50年前、戦前との変化が見られたら面白いと思う。
- 表紙の写真について。大分市各地の名所や風景などの写真で、市内各地を紹介するなど、住んでいても知らない地域が殆どなので、説明文などと一緒だといいなと思います。

### 【子育て・教育関連】

- ページごとに子育てとかに分けてほしい。子どもの事にしても、あちこちのページにあって見落とすことがある。
- 公園特集。遊具で設置したものや電車好きな子どもが行くと喜ぶ公園など。
- 公立幼稚園の入園案内欄が小さすぎる事が不満です。
- 子どもが中学生なので、高校の紹介や特色など。また、入学金や授業料など、どれくらいかかるのかなど今後の参考にしたい。
- 子どもに関するスポーツクラブ(野球、サッカー、バスケ、バドミントンなど)がどこにどのような団体があり活動していて、見学や入部などができるか知りたい。また、同様に習い事(ピアノ、そろばん、書道、新体操、ダンス、英会話教室など)はどの地域にどんな教室があり、加入できるか知りたいです。
- 子どもの発達に関する問い合わせ先を載せてほしいです。毎月ミニ知識などがあったら嬉しいです。
- 子ども向けの講座をもっと増やしてほしい。不登校になった場合の相談や、どうすれば良いかなど。
- 子育ての情報、公園の紹介。
- 毎月の保育園、待機児童の状況。

### 【福祉関連】

- シングルマザー向けの手続きや、動物愛護関係、低所得で困っている方(福祉関係)の情報がよりわかりやすくあると助かります。
- 温泉、浴場案内等、高齢者に対する安価な情報がほしい。
- 介護職員です。新入社員で多くの方が入社されますが、現場との相違があり、辞めてしまいます。すぐそこにある介護崩壊に現実的に取り組んで行く(大分市はとていいところですが)そんな取組を行ってくれたらなと思います。介護の現実の情報がほしいです。資格が取れても現場に来てくれません。
- 知りたい事、関心があることは個々で違うので、参考にならないと思いますが、私達 40 代は親世代の介護が必要になり始める年齢なので、福祉、介護の記事を充実してほしいと思う。若い人達は子育てに関する記事が必要だろう。
- 年金についての説明やあまり知られていない市の財政。
- 貧困対策や福祉情報が少ない。
- 訪問業務(訪問看護の事業所紹介)とか、今までにない情報がほしい。
- 今後、高齢者社会を迎えるにあたって、その居住の問題、健康等々、親身になって考えてくれる場所の提供等、市報で知らせてほしい。

#### 【医療・保健関連】

- 休日の健康診断の情報。
- 休日当番医。
- 健康に気をつけている人が多い中、栄養教室の募集がここ 10 年ほど全くなり、もっと市報で幅広く案内してほしい。
- 健康診断の案内。
- 高齢者がいるので、医療の事をよく見ている。
- 高齢者の健康維持の為に体操教室等、市民全員の健康のために何か考えて下さい。
- 特定健診の内容を詳しく載せてほしい。特に食べ歩きが好きなので、新しいお店の情報がほしい。

#### 【ごみ・清掃・リサイクル・美化関連】

- ゴミのリサイクル。分別の仕方のコツ。
- ゴミ分別について。間違いやすいものを考えてみる。収集日に対応できない分別類がある。
- リサイクルのスペースまたはイベント。
- リサイクルを詳しく説明してくれたらいいなと思います。時々どう処理していいかわからない時があるので。
- リサイクル事業→アドバイザー。補助金、フリーマーケット→市民参加→エコな生活。
- 不要品(家庭内)で大型の再利用可能な物の交換、譲渡に関する情報提供のコーナーを設けてほしい。

#### 【市民の意見・声関連】

- 「市民の声」欄を充実させては。
- 市民の意見(質問)、回答。
- 市民の質問や要望に応えるコーナー。寄せられた事に対して検討した、改善したなどわかるようになるというと思う。
- 市民の声を聴く市長(例えば対談)。大分市の文化、歴史や伝統をもっと広く、詳しく。
- 市民参加のページ、投稿コーナー等があったら身近に感じ読む気になる。記事のレイアウトが読みづらい。

- 大分市目安箱コーナー。大分市に住んでいる人が、この道は危ないから工事してほしいや、これどうにかできないのといった様々な意見を投書(ネットでも可)でき、市議会の方がそれについて真剣に検討し、回答する。
- 年代別、性別等で意見コーナーを設けたらどうでしょうか。例として通学路での整備等。

### 【デジタル情報関連】

- デジタル関連の基本事項(続き物です)。
- デジタル版、講座などの募集をネットでもできるようにしてほしい。
- 市内のインターネット環境等の普及率とインフラに関する事。
- 市報電子版はこちら→□(QRコード)とか。エコにしてほしい。
- 文字や絵に加えて QR コードを載せると、イベントの詳しい情報が知られると思います。市役所業務のお知らせの「主な施設の休館日」は施設名、休館日の方が見やすいと思います。(PDF:~KB)があると見る気が減るので消した方がいいと思います。

### 【学習・運動等各種講座関連】

- これからの社会でパソコンになれていない世代は、予約を取るのも全くできない。子どもには頼りたくないのので、パソコンを初期段階から教えてくれるコーナーを作ってわかりやすく教えてほしい。また、そんな講座を増やしてほしい。健康体操など教えてほしい。
- 芸術、文化面の記事を多くしてほしい。大分市の文化を高めるため。
- 市民図書館オススの本ベスト5。
- 老人の趣味(囲碁、将棋など)のサークルの案内

### 【コロナ関連】

- コロナ禍オミクロン株の状況がほしい。
- コロナ等、国の政策に対する市の方向はどうか等を載せてくれたらよい。
- 現状ではコロナでみんなが困っていると思うので、情報で詳しく知りたい。

### 【防災関連】

- 市の消防について、防災についてのニュース。
- 市民の声(各年齢別)。市報を読む年齢層を調べてはいかがか。市政情報をどの年齢層が読んでいるのか。何歳以上に向けて作成されているのか。子ども自身も読むことができ、興味を持ってもらえるのもよいのでは。親が読んで子どもに伝えている状況なので、子ども自身が「参加したい、大分市大好き」と思う情報作りも良いのでは。「小学生のコーナー」「中学、高校生の行政コーナー、参加コーナー」将来市政に興味を持って頂けるかも。
- 地震などについての情報。
- 地震関係の事、火山関係の事、新型コロナウイルス関係の事など自然に関する事。

### 【クーポン関連】

- クーポン券がついているとよい。施設利用に使える。
- コロナ対策でしている大分旅割などのお得なサービス、クーポンの詳しい情報など。味力食うぼんなど。いつからしていたのか知らず、先月知ったので。

## 【その他】

- おいしい食べ物特集などがあつたらいいと思います。
- 雇用情報。
- 各年代別(10代、20代・・・)のオススメ情報を伝えることで、どの世代が見てもお互いに共有できればいいと思います(○○○○があるけど見てみて等)。
- お悔やみ情報とか、大方の情報を市報で知る事ができる。
- ツイッターやホームページで初めて知る情報も多いので、ネット環境がない友達との情報差がないように市報でカバーしてあげてほしい。
- ネットに載せられない情報。
- ペット情報。
- ほしい情報はHPから取得出来るが、それ以外の市全体に及ぶ情報は、市報で確認している。細かい情報は不要なので、わかりやすくいろいろな情報を見ることができれば良いです。
- 簡単料理。
- 記事の横にQRコードをつけて、詳しく知りたい人が利用できる説明に繋がるようになったらいいなと思う。
- 犬、猫の譲渡。
- 現状通りの情報発信で十分であると思います。ただし、突発的な重要なニュースが発生した場合は、トピックスとして発せられたらいいかなものでしょうか。
- 工事関係の情報や完成した様子。
- 菜園情報や野良猫等の駆除についての情報もあれば良いと思う。
- 子どもから老人まで各年代別に興味、関心がある記事を載せてほしい。
- 子どもにもわかるページ、市政に興味を持てるようなページ。高齢者も楽しめるような大分に関するミニクイズ。
- 市内の歴史についてのニュース。磨崖仏についてのニュース。
- 市報に何が書いてあるか知りたいです。月1回になったのも知らなかった。どうすれば家にも届くのか知りたい。
- 市役所にお勤めの方々のおすすめの景色が美しい公園や、市の施設(あまり知られていないような)が記載されていると嬉しいです。
- 消費、保険、貯蓄、老後に関する情報。
- 選挙の時、裁判官(最高裁)の投票は、普段TV、新聞、ニュースに名前が載らないので全くわからない。投票が難しい。
- 相続などの情報。
- 大型施設など取り壊されたりしているのを見たりした時、「ここはどうするのだろう」と気になったりするのですが、何が出来るか等の記事があると、ここがこうなっていくとか考えを巡らせられるので、できる限り情報を頂けたら。
- 大分に関する情報がたくさんあるので動きやすい。
- 大分市での生活に関してなどの不満、苦情などを取り扱ってほしい。

- 大分市の人口の増減(男女)。
- 地場企業の活躍(ヒット商品、男女共同参画、ゴミ減量など先進的な取組をしている等)。不要品の寄付先(食品、衣類、本、おもちゃ等)。
- 特別な話題になる記事を記載してほしい。
- 年齢的に出向くのが困難なため、書面で色々な情報が知りたい。
- 美しいまちづくり(住みよいまちづくり)をするため、各地の優れた例を紹介してほしい。市民を啓発してほしい。
- 必要はない。「市報おおいた」を老人は TV、若者はスマホで見られるようにして下さい。市報を地区で配るのも大変な現状になっている。高齢者が多数。若い世代は共稼ぎで多忙。TV はデータ放送にて配信すれば老人も楽になる。紙ベースよりコストダウンでは。
- 表紙に県内あちこち(例えば佐伯、津久見、中津、湯布院)などの風景を載せて頂きたいと思います。出身地の人が喜びそうだから。過去に採用企画済みであればすみません。
- 訃報の情報。

#### 4. 大分市公式LINE（ライン）について

大分市では令和2年10月から公式LINE(ライン)の運用を開始しました。また、令和3年8月から、新たな機能としてセグメント配信※を開始しましたのでおたずねします。

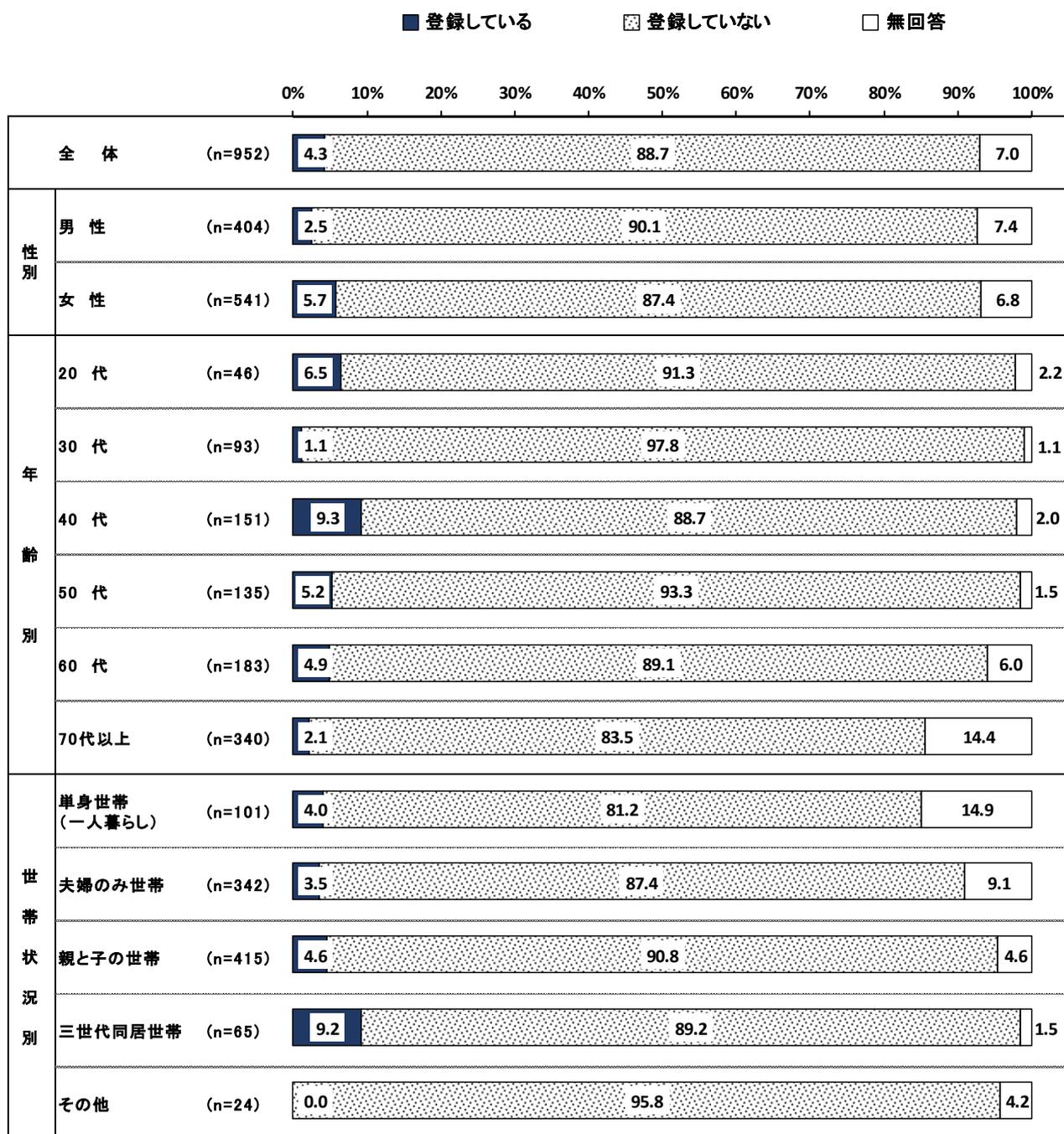
※セグメント配信・・・基本情報の「興味がある内容」で選択した内容について情報を送信します。

大規模イベント等については、全員に配信する場合があります。

##### 問15 大分市公式LINE（ライン）に「友だち」登録していますか。（1つだけに○）

大分市公式LINE(ライン)に「友だち」登録している割合は4.3%となっています。

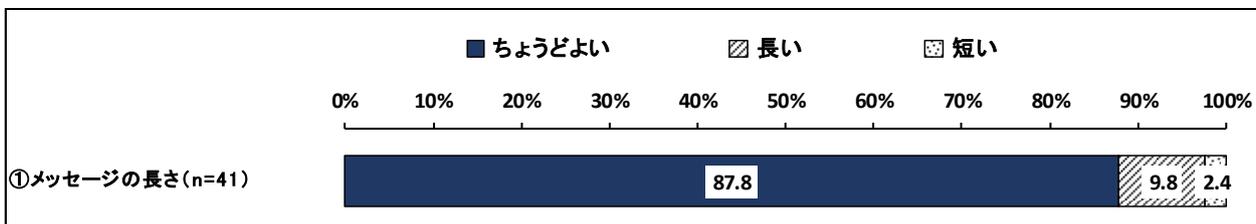
年齢別にみると、登録率は40代の9.3%が最も多くなっています。



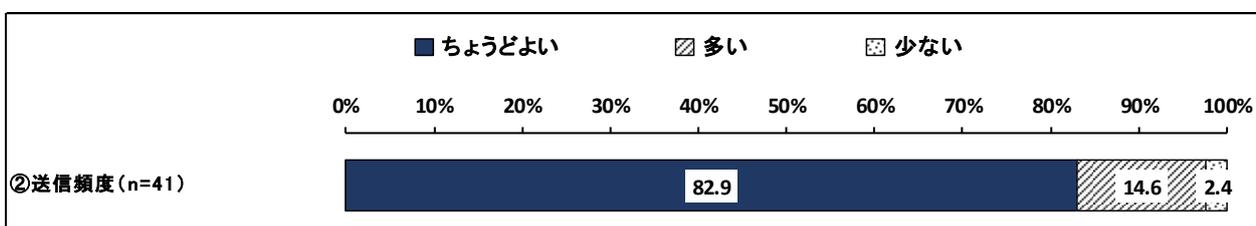
《問15で「1 登録している」と回答された方におたずねします》

問16 大分市公式LINE（ライン）にどのような印象をお持ちですか。

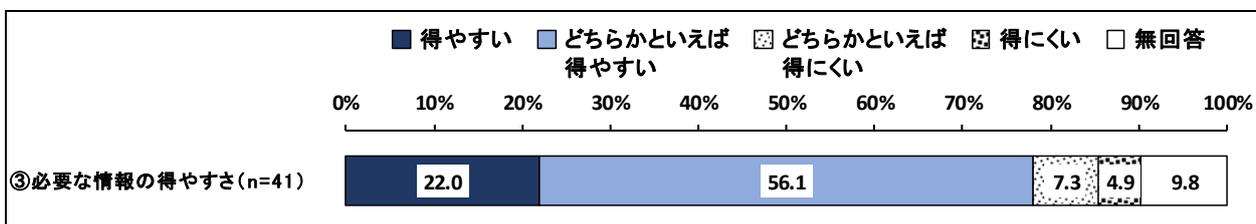
メッセージの長さは、「ちょうどよい」が87.8%、「長い」が9.8%、「短い」が2.4%となっています。



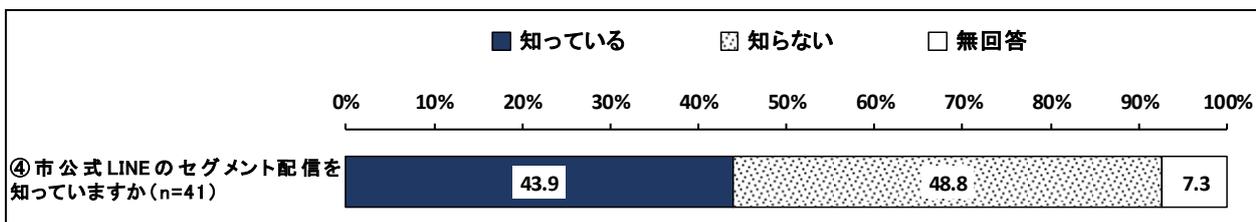
送信頻度は、「ちょうどよい」が82.9%、「多い」が14.6%、「少ない」が2.4%となっています。



必要な情報の得やすさは、「得やすい」が22.0%、「どちらかといえば得やすい」が56.1%、「どちらかといえば得にくい」が7.3%、「得にくい」が4.9%となっており、78.1%が得やすいとしています。

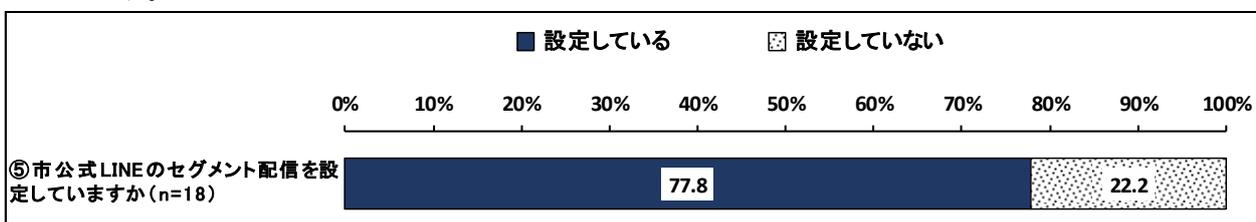


市公式LINEのセグメント配信については、「知っている」が43.9%、「知らない」が48.8%となっています。



《上記④で「1 知っている」と回答された方におたずねします》

市公式LINEのセグメント配信の設定については、「設定している」が77.8%、「設定していない」が22.2%となっています。



**⑥上記⑤で回答した選択肢を選んだ理由を教えてください。**

設定している理由、設定していない理由としては、以下のようなことがあげられています。

**【設定している理由】**

- 情報を得たいから。
- LINE の通知が多すぎて面倒なので、必要な情報だけにしています。
- 何でも興味を持ちたいから。
- 市の LINE に以前から登録していたから、お知らせ伝いに。
- 必要なもので良いので、多いとうるさいから。
- 必要な情報だけ欲しいので。
- 便利だから。

**【設定していない理由】**

- 設定するとお知らせがたくさん入ってくるので、必要な時に必要な情報を得たいと思う。
- LINE のセキュリティーに問題があるため。
- LINE の情報管理に問題を感じている。
- 言葉がわからない「セグメント配信」とは何か。新聞でわかりやすく説明せよ。
- 市報で十分と思っているから。
- 市報を見る。
- 設定の仕方がわからない。
- 使い方がわからない。
- 年寄りには無理。
- 多すぎてやめました。
- ガラケーなので。
- スマホではないので。
- まだできていません。忙しいためです。
- よくわからない。
- 自分で探そうと思って(興味があることは)。
- 知らないから。
- 特に必要ないため。
- 必要性なしと判断している。
- 方法がわからない。家にパソコン、Wi-Fi 等々設備なし。
- 面倒

**問17 最後に、市の広報に関してご意見やご要望がございましたら、お書きください。**

市の広報に関する意見・要望としては、以下の様になっています。

**【20代 男性】**

- 子育てをしていた時は予防接種情報等を見ていたが最近は見えていないと母が言っていた。難しいとは思いますが、各世代の興味がありそうな情報を記載する事で、幅広い世代が市の広報で情報共有できる広報があれば嬉しいです。
- 若者が色々な SNS を使っているの、いろいろな SNS でやっている事を周知できればいいと思います。
- 他の県や市で、広報が地域に根付いているものはあるのでしょうか。また、大分市の広報は根付いている方なのでしょうか。TV など多くの人が見るもので、アンケート結果を開示頂けると助かります。
- 交差点の所にある金色の銅像が何のためにあるのかわかりません。広告として認識しています。

**【20代 女性】**

- いつもたくさんの情報をありがとうございます。コロナで遠出ができていないので、市内で遊べる所やイベントをどんどん載せて頂けるとありがたいです。また、引き続き女性の健康診断等を載せて頂けると助かります。
- インターネットが使える世代は、市報以外に情報を得る手段があるので良いと思うが、市報のみが情報源の方にとって、必要な情報が行き届いているのか気になる。
- 公式サイト、ツイッターを使用しています。ツイッターの情報更新を早めて頂けると助かります。また、公式サイトでは URL をクリックしてもページに飛べないので、そこも改善して頂けると大分市の情報を集めやすいです。
- 公立幼稚園の情報(求人、入園募集)をしっかり載せて下さい。
- 高齢化なので、ペーパーでの広報は続けてほしいと思う。月1でも情報を得られているので、このまま月1回でいいと思います。よろしくお願ひします。
- 子育て世代に優しい内容が嬉しいです。
- 市役所のことがよくわかりますので、多くの記事を続けて下さい。
- 1世帯に市報を1部頂けるとありがたいです。

**【30代 男性】**

- なくてもよいと思っています。いらぬ人には配らないで下さい。
- 各戸配布は面倒なので止めてほしい。
- 広報活動の全てが市民に届くという事は難しいので、費用対効果を意識して取り組んでほしい。
- 表紙の写真はとても楽しみにしています。

**【30代 女性】**

- 「市報おおい」をはじめ、広報に関するものが殆ど紙媒体です。SDGs や税金の使い道もネット媒体へシフトしてほしいです。
- いつも市の事を市報で見て、情報を得ています。これからもたくさんの情報をわかりやすく、提供よろしくお願ひします。
- 市報をあまり読むことがなく、申し訳ないです。作るのは大変だと思います。もし、新店舗情報やグルメ、レ

シピ(どうせ作らないだろう手の込んだ料理研究家のものでなく、今の時期ならレンジで作るふかし芋や、干し柿、干し芋の作り方)。夏なら自由研究になりそうなネタなど、地産地消や需要にあった記事があれば、目にとまりやすい気がします。

- ホームページをもっと見やすく、わかりやすくしてほしい。インスタ、ツイッター、LINE がある事を市報に載せて下さい。動物愛護センターにいる犬、猫の写真を載せてほしい。
- 県内、市内で様々な素敵なイベントがあるのに、知らなかったということが多いです。こんな状況なので、賑わう事をためらいがちですが、大分がもっともっと楽しい街になる事を願っています。
- 限られた財源の中で適切にお願いします。
- 今子どもを育てているので、子育て支援や制度などもう少しわかりやすく掲載してほしい。
- 子どもができれば、育児、子育てに関する事がたくさん載っている印象なので、必要になってきて読む機会が必然的に増える気がします。TV 等でタイムリーに情報を得られない場合、好きな時に情報を得られる広報誌はありがたいと思います。毎月の発行ご苦労様です。
- 子ども向けのイベント情報をもっと増やして載せてほしい。
- 市のサービスで利用できるものの一覧表が、ホームページとかアクセスしやすいところがあればいいなと思いました。
- 文書の回覧の方が読みやすく、次の人に回さないといけなため必ず読みますが、市報だと後回しになり、結局読まずに古紙で捨てる事が多いため、もったいなく感じます。せつかく作成してくれているから読もうとは思いますが、関心のある記事がなかったり、時間がなかったりと全部読むことが難しいです。若い子育て世代は、関心があればスマホで検索できますし、知りたい制度の名称だけわかれば、自分で調べたり問い合わせたりして聞くので、文面で詳しく説明してもらわなくても、制度名で自分に関係がありそうだと思うと調べられるので、市報から情報を得ることはあまりないと思います。市で取り組んでいる事や、行事の事や、どちらかという結果みたいなものだけを載せていただけたら個人的には満足です。
- 手続きや手当の支給など読んで参考になる事が多く、今後も正確な情報を提供して頂きたいです。
- 大分市の HP は東京の区の HP とかに比べると見にくい。文字の羅列などだけでなく、イラストなど使ってわかりやすくしてほしい。
- このアンケートをきっかけに大分市の LINE があることを知ったので、登録してみようと思います。よりよい大分になるよう応援しています。
- 大分市の LINE があることを知らなかったため、もう少し発信を強くした方が良いのではと思いました。また、別府市のように、魅力あるイベント等が増えるといいなと思います。
- 文字数が多すぎて読む気にならない。
- 毎月の広報の作成は大変だと思いますが、大分の情報を最も得られる重要なツールなので、これからも市報の発行をお願いしたいと思います。

#### 【40代 男性】

- 「おんせん県おおいた」のロゴマークのように、かわいいロゴマークがあれば嬉しいです。
- LINE はあまり使用したくないので、他の SNS でお願いします。
- SNS の発信の考えは良いと思うが、LINE のセキュリティー問題が解消していない中で利用するのに不安を感じる。Twitter や Facebook 等にも同様の発信と活用をお願いしたい。
- クーポン券を発行して下さい。
- このアンケートをネット上からでも入力できると簡単ですし、集計も楽になると思います。ご検討を。

- コロナで困っている方は大分でもたくさんいるはずですが、その方達の助けになる情報をもっとわかりやすくあるとよいかと思います。教室などの案内も大切ですが、市報をきっかけに生きる糧になったと言う声が一人でも多くあれば、大分も幸せな市だと認めてもらえるのかな。
- ペーパーレスでよい。インターネットで充分。
- 今後、年寄りが増え高齢化社会になっていくので、市役所(税金)、病院(時間、緊急時)の連絡する所などわかった方がよい。
- 市内のコロナ関連(感染者)の情報が LINE で確認できるので助かりました。
- 市報とニュース、新聞などで情報を幅広く知りたいです。
- 市民の意見を反映する。または聞き取りするコーナーがあってもいいと考えます。
- 大分市の事だけ TVCM で行う事は難しいと思うが、大分県として取りまとめれば可能ではないだろうか。他の市の情報を知っていても仕事上役に立つ事もある。

### 【40代 女性】

- LINE やホームページなど、色々情報を工夫されておりありがたいが、高齢者はスマホ、携帯を持たない家庭がある事を認識し、きちんと対面や、アナログな部分も大切にしてほしい。国がスマホを一人一台支給する、日本のどこにいても、家庭がお金を出さなくても Wi-Fi がある・使えるというわけではない事を理解し、デジタルばかりに目を向けず、高齢者やネットを使えない人に優しい世の中、大分市を作してほしい。
- いつもありがとうございます。全体をザッと見ますが、関心を持って見るのは問 9 + α です。他の市のものを見た事がないので、今の市報の内容がそんなものだという認識です。
- いつも表紙に癒やされています。ただ気になるのが、最後の方のページに市民が受けられる制度の情報がありますが、小さすぎます。私達大分市民がどのようなサービスを受けられるのか、もう少しアピールしてほしいです。
- このアンケートで知れたこともあったので、アンケートが来てよかったです。
- セグメント機能を知れて良かったです。設定しました。
- とじ穴を利用して保管している人は少ないと思う。各家庭に配布するより、必要な人が支所、市役所で受け取る形にしたら良いと思う。
- もらえる手当について。こちらが調べないと教えてくれないので、市のホームページ、市報などでたまに教えてくれるとありがたいです。
- 月1回の配布になって、イベントなどが後手の案内になっているという話を聞きました。配布されたときにはそのイベントが終わっていた、という記事の記載があることが本当なら無意味だなと思います。
- 年を追う事に、大分は素晴らしいなと思える情報発信を期待しております。市役所の皆さんも大変でしょうが、いつもありがとうございます。
- 市の催し物など、知らない情報があるので、LINE のお知らせは便利だと思います。
- 自治会で市報を配布するのは手間がかかるので、ネット上に載せるだけで良い。税金も無駄にならない。紙の市報がほしい人だけ自治会で配布すれば良い。
- 大分市の LINE に登録をしているが、案内は来ますが、フォルダを開かないと詳しく内容がわからないことが多い。タグを貼っているのが多い。他県の LINE は短い文章でも、フォルダを開かなくてもわかるような内容にして配信しているので、そうしてほしいです。
- 毎回、人権、男女共同参画に関する事が載っており、学校、PTA や地区での講演会が人権に関する事ば

かりでうんざりする。そこまで強調しなければならぬ大分とは、差別意識が強い人が多いのかと勘ぐってしまう。せつかくなら、参加者の自己肯定感が高まるコラムなどにしてほしい。

- 毎月の市報を読むのを楽しみにしています。表紙の写真はどんなのかも楽しみにしております。毎月ありがとうございます。

### 【50代 男性】

- LINE などやめた方がいいと思います。信用ができない。
- TV で大分市のアイコンを選択すると、見たい情報のメニューが開き、見たい情報が見られると良いと思う。
- いつもお世話になっております。大分市も高齢化が進んでいますので、各手続き申請が身近な各支所でできるようにして頂けると嬉しいです。
- わかりやすい情報が多いので、このまま月2回で続けて下さい。
- 何もかも都市に比べて遅すぎる。
- 広報であるのだから、すべからく広報すべし。情報の取捨選択は市民が行う。
- 行政なので、厳しいかと思いますが、もっと文言を柔らかい形態に変えて頂けると良い。
- 子育てをしていた時代は読んでいたが、50代になったらあまり読まなくなった。
- 市政のことがもっと知りたい。
- 市報が届かないので LINE の登録を試みます。
- 情報弱者に配慮した作りして下さい。
- 大分市公式 LINE?そんなものがある事自体知らない。
- 必要な情報をシンプルに。金のかけ方が稚拙。

### 【50代 女性】

- 12月最後の市報に、年末年始の病院の情報をもっと詳しく載せてくれたらいいなと思います。新聞にはざっとしか載せてないためわかりにくいです。
- LINE の安全性は確認されているのでしょうか。
- LINE は携帯電話で見ないです。
- LINE 登録しようとしたが、メールの手続きが必要とか面倒くさい。友達登録したらすぐ使用できるようにしないと広まらない。
- TV を見ないので、市公式 LINE でコロナ情報が得られて良かったです。
- コロナ禍の活動、大変だと思います。読みやすいですが、正直、見るのは一部です。前ページでも触れましたが、紙質が良すぎだと思います。検診や日付の決められたものは、そこだけ切り取れると便利です。
- どの年代にも興味の持てる内容を考えてほしい。
- もっと大分アピールを TV とかでしてほしい。ふるさと納税掲載も充実してほしい。アニメを使って大分を盛り上げて。大分出身の漫画家の方がいるので。市内にオブジェを置くなど。
- 広報活動だけでなく、広く市民の意見を取り入れ、改善策等を市報にしっかり記載して頂きたい。庭での草木焼却への注意喚起、防災スピーカーの使用、注意喚起等。
- 災害時の情報や、コロナの情報など、最新の情報でないと意味がないことなど、SNS を活用して情報を得やすいように、シンプルな構造にしてほしいです。
- 市公式 LINE 知りませんでした。市報やホームページを見ているつもりでも、必要な情報だけしか見ていなかったということですね。
- 市報は必要なものだと思っているので、これからも続けてほしいと思っています。頑張ってください。

- 紙ベースは必要な人にだけ配布すればよい。
- 大分市 LINE 登録します。
- 大分市の LINE がある事を知りませんでした。もっとアピールした方が良いと思います。
- 必要な人に必要な情報を届ける意味で、市報は足りていない。ホームページの改良は必要。ほしい情報になかなかたどり着かない。各世帯に 24 ページ。どれだけのものが読まれずゴミになるのか。コンパクトにわかりやすく。ホームページの AI もまだまだですね。他市町村で調べ、大分市の HP で確認する事も多い。高齢の父(別居)が今年自治会の係。配布にとっても苦労しています。2回→1回になって本当に良かった。リスクマップの詳細(配布されているものより)を各家庭に届けるなどに費用をまわしたら。年寄りには必要だけど、ネットは見ないよ。
- 毎回の発行大変だと思いますが、頑張ってください。読む私達も丁寧に読んでいますので、これからも大分市のあらゆる情報を提供して行って下さい。期待しています。市報なので、そうかなと思いますが、全体的に堅いような、もう少しざっくばらんでも。若い人も楽しめるような欄を作ってもよいかなど。
- 夕方から各放送局で放送されている大分からの地元ニュースの一角に、市の広報コーナーがあってもいいのでは。

### 【60代 男性】

- HP でわかりづらい面がある。必要な情報にスムーズにたどり着けるようにしてほしい。
- 意見が出る環境と、市政に対する各意見の分野別パーセンテージをグラフ化する等も考えて良いのでは。
- 現職時代、広報を担当していました。人の意見を聞く。市の施策等を人に周知するという事は、簡単な事ではありませんでした。担当者は頑張ってください。
- 今、日本がどこに向かって、何をやろうとしているのか。その為は大分市、大分市民はどう動けば良いのか。その為のヒントが。
- 市の HP のチャットボットは使えません。何回かやってみて駄目なら、人とのチャットに切り替えてほしい。
- 市報は市民にとっては貴重な情報源です。今後もよりよい内容で継続して頂くとありがたいです。
- 市民のための、よりよい市報になるよう願っております。
- 書式を縦書きに。ずっと思っています。大分市には他に誇るたくさんの物があります。もっと発掘して情報源になってほしいです。地域に根付く人、ものと文化など。
- 全ての人がインターネットを活用できることはないので、市報は重要と思う。LINE は本当に大丈夫なのか。国内の設備を使うべきでは。
- 読まないで発行しなくても構わない。
- 内容や形式は良いと思うが、いざ読むとなると区別する事がわかりにくい時がある。右から読んだら次の課題と間違える場合があるので、線など入れて区別してはどうだろうか。
- 毎回、似たような誌面です。読みやすくはありますが、時には変化があっても良いのではと思います。将来の大分を背負う子ども達(幼稚園、小学校、中学校)の記事の充実を希望します。
- 役所らしくなく、民間の雑誌のように、皆が気軽に手に取れるような紙面のデザインとしてはどうでしょうか。発想を 180 度転換してみてください。当方、市に 40 数年在籍しており、現在、建設関係に再就職していますが、役所という肩書を捨てて、思い切ったデザインとして下さい。多少の批判はどの世界にもあります。たくさん読まれれば結果オーライです。

### 【60代 女性】

- 「市報おおいた」の表紙はとても良いと思う。いじめや嫌な事件が多い中、大分出身の活躍されたスポーツ選手や地道に活動された方、影ながら大変過酷な仕事で社会を支えている方が表紙を飾るのはとても良いと思っています。
- LINE の登録をしようと思う。高齢者の為に紙ベースの市報の役割は大きいです。これからも楽しみにしています。
- LINE 公式アカウント登録させて頂きました。色々な情報を得て生活に活かすだけでなく、地元を楽しみ、県外の方々にも発信できたらと思いました。
- いつも盛りだくさんの情報をありがとうございます。毎月表紙の写真に癒やされています。今後も楽しみにしています。
- コロナ禍でのお仕事お疲れ様です。
- リサイクル自転車など何度か応募していますが、当選しません。当選番号(整理)など知らせてほしいです。市報は見やすくていいです。
- 健康診断のお知らせは回覧ではなく、市報に別紙で追加してはどうか。
- 講座等の募集は早めにお知らせしてほしい。
- 高齢者にもわかりやすい内容の充実。
- 今の時代、何でも LINE 等の通信媒体が多くて、お年寄りの方やお持ちでない方は情報を得られない人も多いと思います。市報(紙での)はなくならないようにして頂きたい。
- 仕事をしているので必要な記事だけ読むようにしていますが、時間があれば読むようにして行きたいと思います。
- 市が計画した日帰りバスツアーなどを安く行ってほしい。今はまだ難しい事かも知れませんが。世の中が落ち着いたらお願いしたいです。
- 市が計画調査費用にかなり予算を掛けている。豊予海峡に豊後伊予連絡道路の是非を市民の意見を問うコーナーを設けてほしい。
- 市報の字の大きさや書式についての質問はありましたが、色使いについて読みにくいと感ずるページがあります。淡い黄色や、ピンクの紙面に文字がある時などです。色の点も気をつけた方がよいと思います。幅広い年代の人が読むものです。意味のわかりやすい単語を使うべきです。
- 市報は1ヶ月に1回の発行である。市民はいろんな情報を知りたい。例えば 2021 年9月「気づいていますか心のサイン」は1枚もいない。他の情報を知りたい。親友が5年前に鬱で死んだ。他人が声かけ、傾聴、つなぎなどできない。薄くて見づらいため、文字の色は濃くできないでしょうか。
- 市民に寄り添った情報をこれからもご提供よろしくお願いします。
- 私は大友氏館のボランティアガイドをしています。南蛮交流館や館で行われる町歩きのイベントや、講座などあまり知らない方が多いです。知り合いが素晴らしいイベントがあるのだからもっと情報を発信してほしいと言っていました。いろんな事を学び参加したい方がいるようです。
- 全員が満足する情報の提供は難しいと思います。市民が不利益にならないように、各種手続きや健診などを今まで通り教えて頂きたいです。
- 大分市民にわかりやすく丁寧な情報をお願いします。
- 当たり前のように配られてくるけど、紙媒体はいらないので資源の無駄だと思う。

## 【70 代以上 男性】

- 70 歳代なのに、大分市が何をしているのか、何をしようとしているのか、議会で何が話し合われているのかなど知らない事が多い。コロナの事でも東京や大阪の事の方がよく知っている。それは TV でよく目にするからだと思う。公式 LINE を取り入れていこうと思う。
- ①県と市の議員活動報告が年2〜3回来るが、一切見ていません。大金を掛けてカラー刷りする必要があるのでしょうか。
- ②市報も同様にカラー刷りを止め、枚数を削減する事を検討して下さい。
- ③とにかく予算を削減し、記事の量の削減に努めてもらいたい。
- 88 歳の高齢者には LINE 等の関係はわかりにくい。
- LINE があるのを知らなかったので登録してみます。
- LINE の利用方法がわからない。
- コロナの関係で現在は月1回ですが、早く2回になるよう願います。
- ネット(LINE)からはみ出た人にも目を。
- まだ大分公式 LINE に友だち登録していないので、勉強して登録したいと思います。「市報おおいた」に友だち登録の仕方を載せて下さい。
- 決算報告、予算報告は専門用語が多く、内容がわかりにくい。
- 月1回でよいので、簡単、短文でわかりやすく読みやすい文章で、数多く情報提供をお願いします。
- 限られたページに盛り込むので、総花的になっている。特に必要なものにはマーカーかアンダーラインをつける。
- 高齢なので LINE は難しい。
- 高齢者が参加できる催しやイベントをもっと具体的に紹介してほしい。
- 今、全国的にデジタル化になっていますが、扱えない人もいます。私もその1人です。月2回に〇をしましたが、1回でも文章を読み理解すればいいと思います。何度も読み返しができる。紙との削減とかあると思いますが。
- 最後のページにクイズで正解者3名に景品を送るとありますが、5名くらいにしたら良い。
- 市報の市民への配布の件ですが、配布は自治委員が行い、その戸数によって自治委員の手当額が決まると理解しております。しかし、戸数の多い自治区では自治委員が組とか班の戸数分を仕分けて、各戸へ配布は住民が順番に行っています。高齢化で何ら配布の手当のない住民がなぜ配布しないといけないのか。自治委員が直接各戸に配布しないのなら、手当の見直しが必要ではないでしょうか。税金の無駄遣いだと思います。また、月2回の配布が月1回になった場合、手当は半額にしたのですか。
- 市の施策について。市のあちこちに外来種の草で、セイタカアワダチソウがはびこっています。この草の撲滅を考えて下さい。それと猪が昼間から久土のあたりをウロウロしています。駆除を考えて下さい。
- 市の動きや市民の様子を写真で知らせてほしい。
- 市民が皆同じ能力を持っているとは限らないので、どんな方でも理解できる程度まで表現を変えて記述願いたいと思います。例えば上記④にある「セグメント」の次にどういふものかをもっと詳しく記入してもらえれば、よく理解できると思います。
- 市民の関心がなくなったら良い政策をやっている証拠となりますので、よろしく願います。今のままで良いかなと思っています。頑張ってください。
- 色々な情報はいつもありがたいと思っています。
- 新型コロナウイルスの対応策、治療法などの意見がある時にはどこに行けばよいのでしょうか。
- 人口動態など。

- 特にありませんが、スマホを持っていませんので、その点を考慮して広報をお願いします。
- 表紙に主な項目を入れたらと思う。
- 普段の広報には別にないですが、緊急時には迅速な対応やお知らせを期待しています。
- 文字を少し大きくしてほしい。
- 役所の広報は知らせたいことだけ(自分の都合のいいこと)になりがちだと思う。時々このようなアンケートを実施することはよい。
- 令和3年7月以降も1回となっておりますが、充分内容について補足できると考えます。良い市報となっております。このまま続けて下さい。
- 老人にパソコンやLINEは無理です。

### 【70代以上 女性】

- 「街のネット情報」の中には、市主催でないものが入っているように思います。個別にするべきではないですか。たとえ会場は市関係を利用するにしても、市報のページを利用するのは合点がいきません。
- 興味が湧くような記事を載せて頂きたい。
- 12/1の表紙の写真がとっても良かったです。癒やされました。
- SNS等を利用するなど、市報ももう少しラフな形で、若い人も読んでみたいと思うものにチャレンジしたらどうでしょう。せっかく色々ためになるものでも読んでもらわないともったいないです。
- アンケートの人の選び方(年齢的に)はどのように。一応書きましたが、一人暮らしの83歳には疲れましてとお答えさせていただきます。
- スマホなど持たない人にも情報が平等に得られるようにして頂きたいです。
- スマホを使いこなしていないので、「市報おおいた」の発行は続けてほしいです。
- 委託などせず役所の人間がする方がよい。無駄遣いしないこと。
- 右開きなら縦書きに、左開きなら横書きに書式を整えてほしい。非常に読みにくい。他の情報誌で大分市のような書式のものを見た事がない。特に講座等の案内はわかりにくい。
- 何事にもここへ行った方がよいとか、こういうことはここがよろしいとか、何でもわかりやすくして頂いた方が行きやすいし、しやすい。他にもわからない人もいるでしょうし、何がどこにあるかも知らない。ただ自分の用事が済めばまっすぐに帰り、外に出ないのでわかりません。
- 楽しく読ませて頂いています。
- 携帯で見ることが多い。ほとんど見ません。
- 携帯を持っていないので、情報はTV、新聞で。広報はその他の大分市の事を知ります。
- 交通事情の有利な人が多く利用するのではなく、範囲の広い観点から情報提供をしてもらいたい。ひとりでも多くの市民が平等に参加できる市政であってほしいと思うので、その手助けとしての市報に期待しています。
- 広報ではないのですが、行事を色々しすぎです。私は80歳ですので何も参加しません。
- 高齢で外出できないし、新聞以外情報ゼロです。唯一頼りにしています。現行制度OK。お願いします。
- 高齢者も気軽に個人で参加出来るイベントがあれば良いと思います。
- 最近紙質があまりにも上質だと思います。読んでしまえばおしまいのもので。配る人は重くもあります。もっと薄くて良いのでは。
- 最後のページのイベントカレンダーは大変良いですね。このようなことは知っていてほしいことは、赤い線な

どで彩られるとよいと思います。しかし、人それぞれですがいかがかな。

- 市から配布される市民のための大事な冊子と思っています。
- 市の広報には市民に大事な事は少なく、人の紹介などが多く、必要のない事が多すぎる。枚数も多すぎ。
- 市報が届くようにしてほしい。
- 市報を見ない方が多いです。年を取ると見るのが億劫になります。情報が多くの方に届きますようこれからもよろしくお願ひします。
- 市民からの声の欄とかがあればよいと思う。
- 情報はこれでいいと思います。リサイクルの件は何度も仕分けの方法の本が来ていますし。
- 他の人の意見ですが、市内でのちょっとした求人欄があったらよいと言っています。
- 大分市で息子が介護ストレスで母親を殺害した事件がありました。このようなことがないように、介護の件で、もっと優しく相談できるような場所をわかりやすく市報で紹介してほしい。年に2回以上市報で取り上げて下さい。
- 大分市のハザードマップとかを大きく印刷したものを、何年に1回か添付して頂きたい。
- 大変参考になる情報が記載されていますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。
- 特に要望はありませんが、これからはなるべく読むようにしたいと思います。
- 年齢のせいで LINE 等にはなじみません。
- 年齢的に LINE は無理なのでできるだけ多く書面に載せてほしい。
- 毎回大変でしょうが頑張って下さい。
- 毎月楽しみにしている。
- 老人家庭にでも理解できるようにお願ひします。

#### 【年齢・性別不詳】

- 市報は月2回くらいの方がよいと感じる。高崎山自然動物園について、時々広報される事があるが、来年4月より市直営となるようであるが、どう変化しようとしているのか、また、どう変化するのか。特に市民税の中より何%のお金を高崎山につぎ込んでいるのか。また、3年契約の臨時職員の取り扱い方について。高崎山管理公社職員が市の正式職員になるという事は、給料形式、昇格、昇給について変わってくると感じるが、どうも昭和 28 年より今までのあり方をどう見直していこうとしているのか、おかしな事ばかり多く感じるがいかがでしょうか。